



TimeTracker FX

ユーザーズガイド ー応用編ー



TimeTracker FXのアプリケーション構成

TimeTracker FXの各アプリケーションの概要をご紹介します。

ユーザによって利用する
ツールが決まります



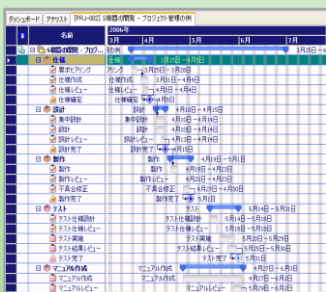
タイムシート



(実績入力)

直感的なI/Fで、
リアルタイムに
工数・実績管理を
することが可能

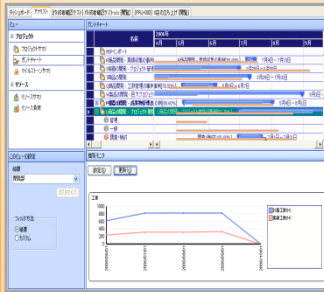
プランナー



(計画作成)
(進捗・実績管理)

現場指向の、
柔軟な計画作成や
進捗管理を
することが可能

アナリスト



(分析・モニタリング)

複数プロジェクトの
状況を横断的に
管理することが可能

ダッシュボード



(分析・モニタリング)

現場の状況を、
いつでもモニタリング
することが可能

ピボット分析



(分析・モニタリング)

期間やプロジェクトを
自由に選択して、
工数をピボット集計
することが可能

- ・工数入力
- ・進捗、成果量報告

上級管理者

- ・計画作成
- ・進捗・実績管理
- ・コスト管理

作業担当者

- ・複数プロジェクトの
概況及び進捗確認
- ・リソース負荷管理

プロジェクトマネージャ

- ・工数入力状況確認
- ・推移モニタ
- ・プロジェクトモニタ

上級管理者

- ・工数のピボット分析

⚠ 記載内容(機能&画面イメージなど)は、予告なく変更する場合があります。

ユーザズガイドー応用編ー

本書は、TimeTracker FX プランナーによる計画作成及び進捗管理のための高度な機能と、分析・モニタリングを行うためのアナリスト、ダッシュボード及びピボット分析の操作方法を説明します。以下に本書で説明する主な内容を紹介します。

計画作成のための高度な機能

- ・豊富な計画作成支援機能
- ・カスタマイズによる柔軟な計画作成
- ・Excelとデータ連携する

P.4～

進捗・実績管理のための高度な機能

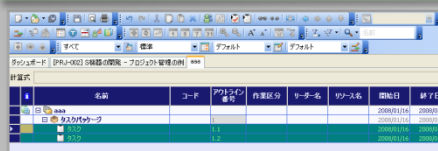
- ・計画の履歴管理
- ・高度な進捗率の設定
- ・カスタマイズによる柔軟な進捗管理

P.32～

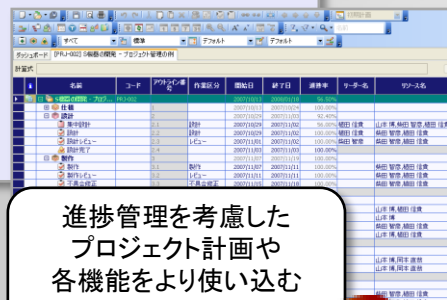
分析・モニタリング

- ・複数プロジェクトの把握
- ・メンバの負荷状況の把握
- ・工数入力、プロジェクト状況のモニタ
- ・工数のピボット分析

P.46～



名前	コード	プロジェクト	作業区分	メンバー名	開始日	終了日
プロジェクトA	001	プロジェクトA	作業区分A	メンバーA	2020/01/01	2020/01/31
プロジェクトB	002	プロジェクトB	作業区分B	メンバーB	2020/02/01	2020/02/28



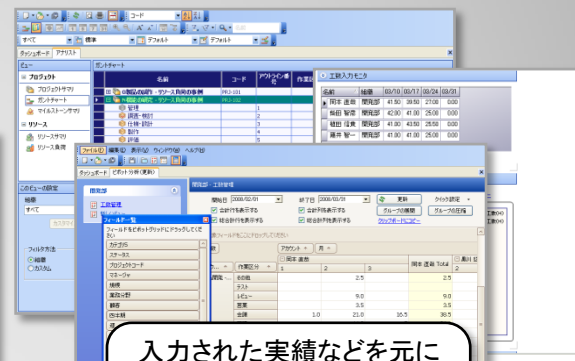
名前	コード	プロジェクト	作業区分	メンバー名	開始日	終了日	作業時間
プロジェクトA	001	プロジェクトA	作業区分A	メンバーA	2020/01/01	2020/01/31	160.00
プロジェクトB	002	プロジェクトB	作業区分B	メンバーB	2020/02/01	2020/02/28	160.00

進捗管理を考慮した
プロジェクト計画や
各機能をより使い込む
方法を説明します



名前	コード	プロジェクト	作業区分	メンバー名	開始日	終了日	作業時間
プロジェクトA	001	プロジェクトA	作業区分A	メンバーA	2020/01/01	2020/01/31	160.00
プロジェクトB	002	プロジェクトB	作業区分B	メンバーB	2020/02/01	2020/02/28	160.00

現場にあった
進捗管理の方法や
進捗情報を見易くする
方法を説明します



名前	コード	プロジェクト	作業区分	メンバー名	開始日	終了日	作業時間
プロジェクトA	001	プロジェクトA	作業区分A	メンバーA	2020/01/01	2020/01/31	160.00
プロジェクトB	002	プロジェクトB	作業区分B	メンバーB	2020/02/01	2020/02/28	160.00

入力された実績などを元に
プロジェクトの状況把握や
集計・分析を行う方法を
説明します





TimeTracker **FX**

— 計画作成のための高度な機能 —



計画作成のための高度な機能

豊富な計画作成支援機能

- ・ プロジェクト計画を複数名で同時編集する。
- ・ 稼働日を考慮した計画作成をする。
- ・ タスクの開始日・終了日が自動設定する。
- ・ フィールド値の決定方法をコピーする。
- ・ プロジェクト設定をインポートする。
- ・ ステータスバーを使いこなす。
- ・ コストを管理する。

カスタマイズによる柔軟な計画作成

- ・ FX-WBS機能使ってWBS作成する。
- ・ 計算式を使って計画工数を算出する。

Excelとデータ連携する

- ・ クリップボード連携でデータ連携する。
- ・ Excel連携アドイン機能を使ってデータ連携する。

プロジェクトの同時編集を行う

タスクパッケージ毎に計画を編集するメンバを分担し、同時に計画の編集ができます。



Professional Editionのみの機能になります。

豊富な計画作成支援機能

数人でプロジェクトの編集をしようと思うんですが…



タスクパッケージ単位なら同時編集ができるよ

プロジェクトを開く

フィールド毎にグループ分けするとき、ここにフィールド名をドラッグします

コード	プロジェクト名	マネージャ	組織	開始日	終了日	ステータス	チェックアウト
STDWB	[標準工程] 開	岡本 直哉	開発部	2007/10/18	2008/01/18	移動中	編集可能
PRJ-00	R商品開発 -	岡本 直哉	開発部	2007/08/27	2008/01/18	移動中	編集可能
PRJ-00	S機器の開発 -	岡本 直哉	開発部	2007/08/25	2008/01/24	移動中	部分編集
PRJ-50	EX商品開発	岡本 直哉	開発部	2007/11/12	2008/04/16	移動中	柴田 智彦さんが編
STDWB	[標準工程] 総	佐野 俊二	総務部	2007/10/18	2008/01/18	移動中	編集可能
部門業	会社横断業務	佐野 俊二	総務部	2007/04/26	2008/04/25	移動中	編集可能
部門業	総務部 業務	佐野 俊二	総務部	2007/07/26	2008/01/19	移動中	編集可能
PRJ-00	O商品開発 -	志賀 修造	開発部	2007/09/24	2008/01/31	移動中	編集可能
PRJ-00	W製品の開発 -	志賀 修造	開発部	2007/02/01	2008/01/31	移動中	編集可能
PRJ-00	P機器の開発 -	志賀 修造	開発部	2007/10/01	2008/01/31	移動中	編集可能

対象

☐ 管理プロジェクト(M) ☐ 担当プロジェクト(B) ☒ すべて

☐ バージョンを指定して開く(V)

☐ 閲覧モードで開く(R)

☒ ノードを指定して開く(N) ①

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)



ノードを指定して開く

②

- ☐ 仕様
- ☐ 設計 - 藤井 智一さんが編集
- ☐ 製作
- ☒ テスト
- ☒ マニュアル作成
- ☐ 1本寸
- ☐ 管理
- ☐ その他

リーダーのノードのみチェックする 全てのチェックを外す

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

他のメンバが編集中のタスクパッケージは選択できません

1. [プロジェクトを開く]ダイアログでプロジェクトを選択し、[ノードを指定して開く] (①)をチェックして[OK]をクリックします。
2. [ノードを指定して開く]ダイアログで編集するタスクをチェックし(②)、[OK]をクリックします。

タスクパッケージ単位で編集・閲覧が可能のため、複数のメンバが同時に計画テーブルの編集をすることができます。

アイコンの状態は以下ようになります。



: 編集可能



: 部分編集



: 編集不可



ワンポイント活用法

部分編集にすることで、計画テーブルを開く時間の短縮や、計画テーブルの同時編集が可能になります。

タスクが多いプロジェクトを編集する場合に有効だね

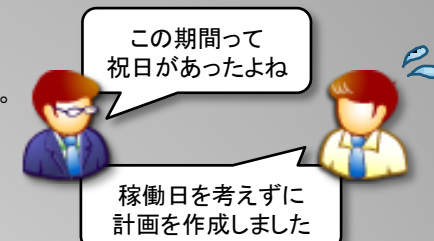


稼働日とは

作業を行う対象となる日(営業日など)を、TimeTracker FXでは稼働日と表現しています。
ここでは稼働日の設定方法について説明します。

豊富な計画作成支援機能

⚠ プロジェクト毎の稼働日は、Professional Editionのみ設定できます。



プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

プロジェクト名(N) S機器の開発 - プロジェクト管理の例

コード(Q) PR-J-002

マネージャ(M) 岡本 直哉 マネージャの変更(P)...

開始日(S) 2007/08/25 稼働日の設定(W)

終了日(E) 2008/01/24 プロジェクトの終了(O)

現在のバージョン 3 ☒ リソース負荷の計算対象とする(R)

作成者 大野 一郎

作成日時 2008/11/24 22:25

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

稼働日の設定

特定日の設定(S)

2 曜日の設定(W)

☒ 月曜 ☒ 火曜 ☒ 水曜 ☒ 木曜 ☒ 金曜 ☐ 土曜 ☐ 日曜

4 既定値(D) 稼働日(R) 休日(N)

5 システム定義に戻す(A)

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

1. [プロジェクトの設定]ダイアログで[一般]を選択し、[稼働日の設定] (①)をクリックします。
2. [曜日の設定] (②)でチェックした曜日を、プロジェクト内で既定となる稼働日に設定します。
3. 日単位で設定を行う場合は、カレンダーから特定日を選択し、設定する内容 (③)をクリックします。

i [既定値] (④)をクリックすると、[曜日の設定] (②)で指定された稼働日になります。

i [システム定義に戻す] (⑤)をクリックすると、Administratorで設定された稼働日になります。

稼働日を考慮した計画作成を行う

プロジェクト計画を作成したもの、開始日や終了日が休日になっていては不便です。
またタスク毎にカレンダーを確認しながら設定していくのも手間がかかります。
そういった場合に、開始日や終了日を稼働日に合わせる便利な機能をご紹介します。

開始日・終了日を稼働日に合わせる



入力済みの[開始日]・[終了日]には適用されません。



1. [開始日・終了日を稼働日に合わせる]アイコンをクリックします。

2. ガントチャート上から、ガントバーで開始日・終了日を変更します。

3. 開始日・終了日を休日に設定しようとすると、自動的に稼働日に調節されます。

4. 特定の日の設定

名前	開始日	終了日
設計	2007/11/30	2007/12/27
集中設計	2007/11/30	2007/12/04
設計	2007/12/05	2007/12/19
設計レビュー	2007/12/20	2007/12/26
設計完了	2007/12/27	2007/12/27
製作	2007/12/22	2008/02/24

2007年12月16日 2007年12月23日

2007年12月20日 - 2007年12月26日

2007年12月22日 - 2007年12月24日

2007年12月27日

2007年12月22日

2007年12月23日

2007年12月24日

2007年12月25日

2007年12月26日

2007年12月27日

2007年12月28日

2007年12月29日

2007年12月30日

2007年12月31日

2007年12月16日 2007年12月23日

2007年12月20日 - 2007年12月26日

2007年12月22日 - 2007年12月24日

2007年12月27日

2007年12月22日

2007年12月23日

2007年12月24日

2007年12月25日

2007年12月26日

2007年12月27日

2007年12月28日

2007年12月29日

2007年12月30日

2007年12月31日

[開始日]・[終了日]
フィールドへの入力も
自動的に調節されるよ

1. [開始日・終了日を稼働日に合わせる]アイコン(①)をクリックします。
2. ガントチャート上から、ガントバーで開始日・終了日を変更します(②)。
3. 開始日・終了日を休日に設定しようとすると、自動的に稼働日に調節されます(③)。
(この例では休日にあたる、2007/12/22～2007/12/24の期間(④)のいずれかに変更しようとしていました。)



[開始日・終了日を稼働日に合わせる]を無効に設定し、上記と同様の操作をすると、稼働日以外の休日(④)に開始日・終了日を設定できるようになります。

開始日・終了日の自動設定

豊富な計画作成支援機能

タスクのスケジュールを[開始日]・[終了日]に入力する方法のほか、[開始日]・[計画工数]を決定するだけで、期間を自動的に決定することができます。

操作方法



Professional Editionのみの機能になります。

名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 仕様		2007/11/26	2007/12/14	62	8
要求ヒアリング	岡本 直哉	2007/11/26	2007/11/27	14	2
仕様作成	岡本 直哉	2007/11/30	2007/12/05	32	2
仕様レビュー	岡本 直哉	2007/12/06	2007/12/07	16	2

決定方法 必要日数から計算

決定方法 計画工数から計算

1. [開始日] (①)・[計画工数] (②)を設定します。
2. [必要日数]が自動算出されます。
([必要日数]の[決定方法]は、初期値で[計画工数から計算]になっています(③)。)
3. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定すると、[必要日数]から算出された日付が設定されます(④)。

作業にかかる日数から
終了日を算出するのは
面倒だなあ...

日数が分かってるなら
良い方法があるよ

必要日数の計算



[必要日数]の対象になるのは、稼働日のみです。

自動計算される[必要日数]には、以下のルールがあります。

リソース無し

1日8時間として、[計画工数]/8で計算します。
小数点以下は、切り上げします。

計画工数	必要日数
7	$7/8 = 0.875 = 1$
16	$16/8 = 2$

リソースあり

リソース内で最大の[計画工数]/8から計算します。
小数点以下は、切り上げします。

計画工数	必要日数
10 7	$10/8 = 1.25 = 2$
20 22	$22/8 = 2.75 = 3$

期間の自動設定を使った活用例

豊富な計画作成支援機能

自動設定を使って、期間を設定した利用例を紹介します。

終了日を自動設定

名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 仕様		2007/11/26	2007/12/14	0	8
要求ヒアリング	岡本 直哉	2007/11/26	2007/11/27	0	2
仕様作成	岡本 直哉	2007/11/26	2007/12/04	0	4
仕様レビュー	岡本 直哉	2007/12/05	2007/12/14	0	2
仕様確定		2007/12/14	2007/12/14	0	0

1 決定方法 必要日数から計算

開始日と日数が決定している場合

1. [開始日]・[必要日数]を設定します。
2. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します(①)。

開始日を自動設定

名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 仕様		2007/11/27	2007/12/14	62	8
要求ヒアリング	岡本 直哉	2007/11/27	2007/11/28	14	2
仕様作成	岡本 直哉	2007/12/03	2007/12/06	32	4
仕様レビュー	岡本 直哉	2007/12/13	2007/12/14	16	2
仕様確定		2007/12/14	2007/12/14	0	0

2 決定方法 必要日数から計算

終了日と日数が決定している場合

1. [終了日]・[計画工数]を設定します。
2. [開始日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します(②)。

全工程の計画期間を自動決定

名前	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 SS機器の開発	2007/12/17	2007/12/17	76	8
日 仕様	2007/12/17	2007/12/17	20	3
要求ヒアリング	2007/12/17	2007/12/17	6	1
仕様作成	2007/12/17	2007/12/17	10	1
仕様レビュー	2007/12/17	2007/12/17	4	1
仕様確定	2007/12/17	2007/12/17	0	0
日 設計	2007/12/17	2007/12/17	6	5
集中設計	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計	2007/12/17	2007/12/17	40	3
設計レビュー	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計完了	2007/12/17	2007/12/17	0	0

3



名前	開始日	終了日	計画工数	必要日数
日 SS機器の開発	2007/12/17	2007/12/17	76	8
日 仕様	2007/12/17	2007/12/17	20	3
要求ヒアリング	2007/12/17	2007/12/17	6	1
仕様作成	2007/12/17	2007/12/17	10	1
仕様レビュー	2007/12/17	2007/12/17	4	1
仕様確定	2007/12/17	2007/12/17	0	0
日 設計	2007/12/17	2007/12/17	6	5
集中設計	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計	2007/12/17	2007/12/17	40	3
設計レビュー	2007/12/17	2007/12/17	8	1
設計完了	2007/12/17	2007/12/17	0	0

4

1. [開始日]・[計画工数]を設定します。
2. [終了日]の[決定方法]を、[必要日数から計算]に設定します。
3. タスクを工程順にリンクで繋ぐと(③)、期間の前後関係を自動的に調節します(④)。

フィールド値の決定方法をコピーする

フィールド単位で、フィールド値の決定方法のコピーと貼り付けができます。

ダッシュボード

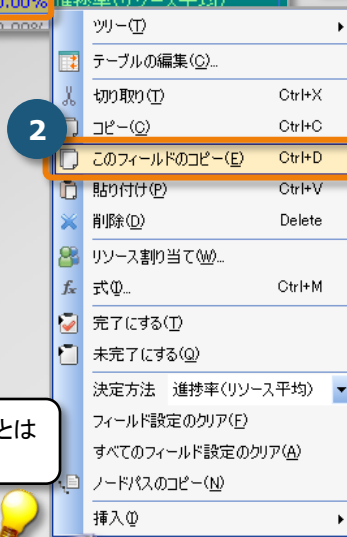
[PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

		名前	進捗率	進捗率の決定方法
		<div> <div></div> <div>S機器の開発 - プロジェクト...</div> </div>	53.30%	進捗率(加重平均)
		<div> <div></div> <div>仕様</div> </div>	5.90%	進捗率(加重平均)
		<div> <div></div> <div>要求とアライン</div> </div>	50.00%	進捗率(0/50/100法)
		<div> <div></div> <div>仕様作成</div> </div>	0.00%	ユーザー入力値
		<div> <div></div> <div>仕様レビュー</div> </div>	100.00%	進捗率(0/50/100法)
		<div> <div></div> <div>仕様確定</div> </div>	100.00%	ユーザー入力値
		<div> <div></div> <div>設計</div> </div>	100.00%	進捗率(加重平均)
		<div> <div></div> <div>集中設計</div> </div>	100.00%	進捗率(加重平均)



ダッシュボード		[PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例	
計算式			
	名前	進捗率	進捗率の決定方法
	S機器の開発 - プロジェクト	55.20%	進捗率(加重平均)
	仕様	41.20%	進捗率(加重平均)
	要求とアライン	0.00%	進捗率(リソース平均)
	仕様作成	46.67%	進捗率(リソース平均)
	仕様レビュー	100.00%	進捗率(リソース平均)
	仕様確定	100.00%	ユーザー入力値
	設計	100.00%	進捗率(加重平均)
	集中設計	100.00%	進捗率(リソース平均)
	テスト	100.00%	進捗率(リソース平均)



[オートフィル]とは
違うんだな

1. コピーをしたいフィールドを選択し(①)、コンテキストメニューの「このフィールドのコピー」(②)をクリックします。
(この例では集中設計の「進捗率」フィールドを選択)
2. コピー先のタスクを選択し、「貼り付け」を実行します(③)。
3. フィールド値の決定方法がコピーされます。

プロジェクト設定のインポートする

豊富な計画作成支援機能

プロジェクト設定をインポートすることで、プロジェクトに設定された様々な情報を再利用できます。
プロジェクト設定の再利用を行うことで、計画作成工数の節約や管理指標の均一化につながります。

インポートの対象

項目	概要
フィールド	デフォルトの、フィールド値の決定方法をインポートします。 インポート元は[プロジェクトの設定]－[フィールド定義]です。
カスタムフィールド	カスタムフィールドの設定をインポートします。
カスタムフィルタ	カスタムフィルタをインポートします。
テーブル	テーブル定義をインポートします。
ガントテーブル書式	ガントテーブル書式をインポートします。
ガントバー書式	ガントバー書式をインポートします。

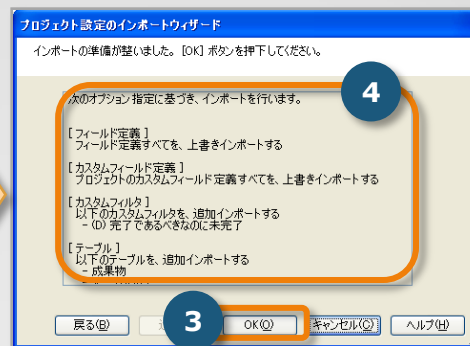
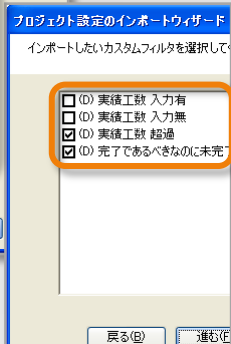
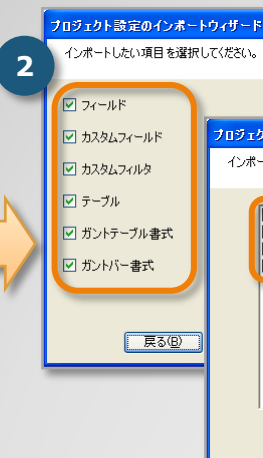
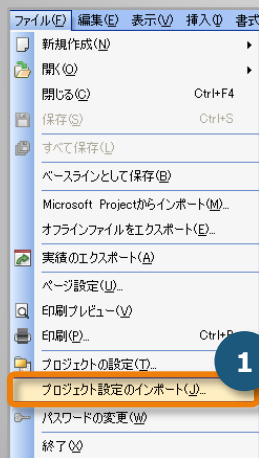
⚠ Professional Editionのみの機能になります。

他のプロジェクトのフィールドを使うことはできないんですか？

それなら[プロジェクト設定のインポート]だね

① [フィールド]・[カスタムフィールド]のインポートが行えるのは、[プロジェクト設定のインポート]のみです。

② [カスタムフィルタ]・[テーブル]・[ガントテーブル書式]・[ガントバー書式]は、それぞれ個別にインポート・エクスポートできます。



④ 選択した設定は、画面(④)で確認できます。

1. [ファイル]－[プロジェクト設定のインポート] (①) でウィザードを表示します。
2. インポート元のプロジェクトを選択します。
3. ウィザードに従って、詳細項目を選択していきます (②)。
4. 最後のページで[OK] (③) をクリックすると、インポートが実行されます。

ステータスバーを使いこなす

選択したフィールドの情報が、ステータスバーに表示されます。


オートカルク

選択ノードの特定フィールドの値を自動算出し、表示します。
プランナーの画面右下(①)を右クリックし、設定します。

豊富な計画作成支援機能

単純な計算でも
毎回行うのは
嫌になってきますね…

それならオートカルクに
あるかもしれないよ


設定項目	概要	設定内容
計算方法	算出するための計算方法を設定します。	・なし ・合計 ・合計／160 ・合計／1,000 ・個数
フィルタ	算出対象になるノードの種類を設定します。	・すべて ・タスク ・タスクパッケージ ・マイルストーン
フィールド	算出の元になるフィールドを設定します。	・計画工数 ・実績工数 ・計画成果量 ・実績成果量 ・計画コスト ・実績コスト ・カスタムフィールド  名前が設定されている、カスタムフィールドのみです。
クリップボードにコピー	[オートカルク]で算出された内容をクリップボードにコピーします。	—

フィールド値の決定方法の表示

選択されたフィールドの、[フィールド値の決定方法]を表示します(②)。

40.60%	128				
40.00%	120	70.00			
50.00%	8	5.75			
0.00%	0	0.00			

① フィールド値の決定方法: ユーザー入力値
② 計画工数の合計 = 120

 **ワンポイント活用法**
取得したい情報に合わせて、
[計算方法]を設定しましょう。

作業報告や委託時に
規模が瞬時にわかるな

- ・作業規模の把握(人月) … [合計/160]
- ・作業数の把握(タスク数) … [個数]
- ・作業ごとのコストの把握(金額) … [合計]、[合計/1000]

コストを管理する

豊富な計画作成支援機能

プロジェクトのコスト管理をする場合に、必要な設定を行います。
メンバ毎にコスト単価を設定することで、プロジェクトの任意のレベルでコスト管理ができます。

計画コスト

メンバに設定された[コスト単価]と、リソース毎の[計画工数]から算出されます。
[計画工数]が設定されていない場合、[計画コスト]は0になります。

設定手順

経費はどう管理しているんですか？

メンバ毎に単価を設定しそれを元に管理してるね

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

プロジェクトメンバ(M)

フィールド毎にグループ分けするときは、ここにフィールド名をドラッグ

コード	名前	組織	権限	コスト単価
002	山本 博	開発部		¥3,000
003	藤井 智一	開発部	計画編集	¥7,000
005	柴田 智彦	開発部		¥3,000
008	岡本 直哉	開発部		¥7,000
009	植田 信貴	開発部		¥4,000

追加(A)... 削除(D) 権限(P)... グループ(G) 1

コスト単価(U)... システム定義に戻す(R)

すべて展開 すべて圧縮

標準コスト単価(E) 3 3,000 全てシステム定義に戻す(S)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

仕様作成のリソース設定

メンバ(M):

フィールド毎にグループ分けするときは、ここにフィールド名をドラッグします

リーダー	割り当	計画工数	名前	役職	組織
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20	002 山本 博	担当	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		003 藤井 智一	部長	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		005 柴田 智彦	担当	開発部
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10	008 岡本 直哉	部長	開発部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		009 植田 信貴	リーダー	開発部

2


ノードの計画工数 30

リソース計画工数の合計 30

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

すべて選択(S) 選択行の割り当て 割り当て(A) 解除(R) 選択行の計画工数 平均化(V) 一括設定(E) すべて展開 すべて圧縮

1. [プロジェクトの設定]ダイアログの[メンバ]を選択します。
2. プロジェクト独自のコストを設定する場合は、右のボタン(①)で設定します。
3. タスクの[計画工数](②)を設定します。

 [標準コスト単価](③)はリソースが割り当てられていない場合の、[計画コスト]算出の基準になります。

<参考> 計画コストの算出方法

豊富な計画作成支援機能

計画コストの算出例を紹介します。

リソース割り当てあり

リーダー	割り当て	計画工数	名前
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20	山本 博
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		藤井 智一
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		柴田 智彦
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10	岡本 直哉
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		植田 信貴

コスト単価:
¥3,000

コスト単価:
¥7,000

名前	リソース名	計画工数	計画コスト
5機器の開発 - プロジェ...		612	¥2,707,000
仕様		34	¥158,000
要求ヒアリング	岡本 直哉	4	¥28,000
仕様作成	山本 博, 岡本 直哉	30	¥130,000
仕様レビュー	山本 博, 岡本 直哉	0	¥0

$(¥3,000 \times 20) + (¥7,000 \times 10)$

リソース割り当て無し

005	柴田 智彦	開発部
008	岡本 直哉	開発部
009	植田 信貴	開発部

標準コスト単価(E) 全てシ

リーダー	割り当て	計画工	名前
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		山本
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		藤井
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		柴田
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		岡本
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		植田

ノードの計画工数

リソース計画工数の合計

名前	リソース名	計画工数	計画コスト
テスト		102	¥349,000
テスト仕様レビュー	山本 博, 植田 信貴	2	¥7,000
テスト仕様設計		16	¥48,000
テスト実施	柴田 智彦, 植田 信貴	80	¥280,000
テスト結果レビュー	山本 博, 植田 信貴		¥14,000

$¥3,000 \times 16$

ワンポイント活用法

マイルストーンの[計画コスト]に値を設定することで、人員コスト以外で掛かった経費の算出ができます。

タスクの[計画コスト]に含めないレンタル料や発注費のことだね

[計画工数]で算出できないコストですね

FX-WBS (Flexible WBS) について

カスタマイズによる柔軟な計画作成

実際の現場に合わせた、柔軟なWBSの定義を利用したプロジェクト計画を作成する仕組み、FX-WBSについて説明します。



Professional Editionのみの機能になります。

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

	名前	開始日	終了日	リソース名	進捗率	計画工数	実績工数
1	S機器の開発 - プロジェ...	2007/11/17	2008/05/18		31.40%	612	503.50
	日 仕様	2007/11/17	2007/11/29		5.90%	34	36.50
	要求ヒアリング	2007/11/17	2007/11/20	岡本 直哉	50.00%	4	11.00
	仕様作成	2007/11/21	2007/11/27	山本 博, 岡本 直哉	0.00%	30	16.50
	仕様レビュー	2007/11/25	2007/11/28	山本 博, 岡本 直哉	0.00%	0	9.00
	仕様確定	2007/11/29	2007/11/29		0.00%	0	0.00
	日 設計	2007/11/30	2007/12/24		0.00%	56	
	集中設計	2007/11/30	2007/12/04	山本 博, 柴田 智彦, ...	0.00%	8	
	設計	2007/12/05	2007/12/19	柴田 智彦, 植田 信貴	0.00%	40	
	設計レビュー	2007/12/20	2007/12/23	柴田 智彦, 植田 信貴	0.00%	8	
	設計完了	2007/12/24	2007/12/24		0.00%	0	0.00
	日 製作	2007/12/22	2008/02/24		0.00%	60	75.00
	製作	2007/12/22	2008/02/03	柴田 智彦, 植田 信貴	0.00%	40	36.00
	製作レビュー	2008/01/27	2008/02/19	柴田 智彦, 植田 信貴	0.00%	10	6.00

各ノード・各フィールドに
値の決定方法が
設定できるよ



従来タスク単位で入力していた計画や進捗を、タスクパッケージ単位で入力できるようにした仕組みです。
これにより計画は大まかに、実績や分析は細かくなど、実際の現場に合わせた管理ができます。

ー タスクパッケージへの計画・進捗入力(①):

タスクパッケージの単位で計画([開始日]・[終了日]・[計画工数]など)を直接入力できます。
タスクパッケージを下位の計画のサマリとすることもできますし、値を直接上書きすることもできます。
プロジェクトの初期段階の計画作成に最適です。

ー フィールド毎の値の決定方法(②):

各ノードのフィールド([計画工数]・[進捗率]など)毎に、値をどのように決定するかを個別に指定できます。

大まかな計画から詳細計画を作成する

カスタマイズによる柔軟な計画作成

FX-WBSを使った計画作成を、実際の現場で行われる手順を例にして見てみましょう。
ここでは大まかな計画の作成をしてから、詳細な計画の作成をしています。

大まかな計画作成(マネージャ)

プロジェクトマネージャは、プロジェクトの契約やこれまでの実績を元に、大まかなプロジェクト計画を作成します。

1

大まかな工程と
マイルストーンを設定します

名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
5 機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	168	¥625,000
日 仕様	岡本 直哉	山本 博, 岡...	2007/12/14	2007/12/17	32	¥160,000
日 仕様確定			2007/12/17	2007/12/17	0	¥0
日 設計	山本 博	山本 博, 柴...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日 設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日 製作	柴田 智彦	柴田 智彦, ...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日 製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

2

[計画工数]を設定します

3

自動的に[計画コスト]が
計算されます

大体のスケジュールと
[計画コスト]が決まったぞ



ⓘ [リソース]を割り当てなくても、[標準コスト単価]で[計画コスト]が算出されます。

詳細計画作成(リーダー)

作業リーダーが、工程の詳細な作業(タスク)の「洗い出し」「見積り」「スケジュール」を作成します。

4

具体的な作業(タスク)を洗い出し
リソース割当てをします

名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
5 機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	168	
日 仕様	岡本 直哉	山本 博, ...	2007/12/14	2007/12/17	32	
日 要求ヒアリング		岡本 直哉	2007/12/14	2007/12/14	12	¥84,000
日 仕様作成		山本 博, ...	2007/12/14	2007/12/17	24	¥120,000
日 仕様レビュー		山本 博, ...	2007/12/18	2007/12/18	2	¥10,000
日 仕様確定			2007/12/18	2007/12/18	0	¥0
日 設計	山本 博	山本 博, ...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日 設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日 製作	柴田 智彦	柴田 智彦, ...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日 製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

5

これまでの実績を基に
[計画工数]及び期間を設定します

マネージャの計画だと
短いんだよな...



ⓘ 親ノードー子ノード間で、計画に矛盾が発生した場合は、警告アイコン ⚠ が表示されます。

計画レビュー(マネージャ・リーダー)

マネージャとリーダー間で、[計画工数]やスケジュールの調整を行い、業務を開始します。

名前	リーダー名	リソース名	開始日	終了日	計画工数	計画コスト
5 機器の開発			2007/12/14	2007/12/27	174	¥679,000
日 仕様	岡本 直哉	山本 博, 岡...	2007/12/14	2007/12/18	38	¥214,000
日 要求ヒアリング		岡本 直哉	2007/12/14	2007/12/14	12	¥84,000
日 仕様作成		山本 博, 岡...	2007/12/14	2007/12/17	24	¥120,000
日 仕様レビュー		山本 博, 岡...	2007/12/18	2007/12/18	2	¥10,000
日 仕様確定			2007/12/18	2007/12/18	0	¥0
日 設計	山本 博	山本 博, ...	2007/12/18	2007/12/20	64	¥213,000
日 設計完了			2007/12/20	2007/12/20	0	¥0
日 製作	柴田 智彦	柴田 智彦, ...	2007/12/21	2007/12/27	72	¥252,000
日 製作完了			2007/12/27	2007/12/27	0	¥0

今回は要求が
増えているので

よし
わかった



<活用例1>実績工数をしっかり管理したい場合

カスタマイズによる柔軟な計画作成

各タスクのスケジュールは、期間内であればいつ実施してもよいが、工数管理はしっかりしたい場合の活用例を説明します。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

	名前	開始日	終了日	進捗率	計画工数	実績
☐	FX-WBSの活用例	2007/11/26	2008/02/14	0.00%	525	
▶	仕様	2007/11/26	2007/12/13	0.00%	70	
☐	要求とアライン	2007/11/26	2007/11/28	0.00%		0.00
☐	仕様作成	2007/11/29	2007/12/07	0.00%		0.00
☐	仕様レビュー	2007/12/10	2007/12/13	0.00%	8	0.00
☐	設計	2007/12/14	2008/01/03	0.00%	0	0.00
☐	D層機能設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	455	0.00
☐	A-1部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	20	0.00
☐	A-2部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	80	0.00
☐	A-3部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	120	0.00
☐	B-1部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	100	0.00
☐	B-2部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	60	0.00
☐	B-3部設計	2008/01/02	2008/01/28	0.00%	75	0.00
☐	外部仕様	2008/01/04	2008/01/17	50.00%	0	0.00
☑	仕様目次	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00

完了にする(I)
未完了にする(Q)
決定方法 親ノードの値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

完了にする(I)
未完了にする(Q)
決定方法 子ノードの合計値
フィールド設定のクリア(E)
すべてのフィールド設定のクリア(A)

1. タスクパッケージに期間を設定します(①)。
2. タスクの期間の[決定方法]を、[親ノードの値]に設定します(②)。
3. タスクの[計画工数]に、直接工数を設定します(③)。
4. タスクパッケージの[計画工数]の[決定方法]を、[子ノードの合計値]に設定します(④)。

ワンポイント活用法

大まかな期間が分かっている場合は、タスクパッケージの期間を設定し、子ノードの期間は[親ノードの値]に設定すると良いでしょう。

期間内にやることは決まってるんだけど...



<活用例2>タスクによってリソースを変えたい場合

カスタマイズによる柔軟な計画作成

タスクパッケージ以下にすべて同じリソースを割り当てているが、任意のタスクに対しては、リソース割り当てを細かくしたい場合の、FX-WBSの活用例です。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

	名前	リソース名	開始日	終了日
日	FX-WBSの活用例		2007/11/26	2008/01/03
日	仕様	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/11/26
	要求ヒアリング	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/11/26
	仕様作成	柴田 智彦,岡本 直哉,植田 信貴,池田 美江子	2007/11/26	2007/11/26
	仕様レビュー	佐野 俊二,伊藤 博昭	2007/12/10	2007/12/10
日	設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2008/01/03
	集中設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2007/12/18
	設計	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2007/12/14	2007/12/27
	設計レビュー	岡本 直哉,植田 信貴,小田 浩介	2008/01/03	2008/01/03
日	D層機能設計	植田 信貴,矢田 五郎,高倉 智	2008/02/14	2008/02/14

1 完了にする(ⓐ)
未完了にする(ⓑ)
決定方法 親ノードの値
フィールド設定のクリア(Ⓔ)
すべてのフィールド設定のクリア(Ⓐ)

2

3 完了にする(ⓐ)
未完了にする(ⓑ)
決定方法 ユーザー入力値
フィールド設定のクリア(Ⓔ)
すべてのフィールド設定のクリア(Ⓐ)

1. タスクパッケージ(この例では、[仕様])に[リソース名]を設定します。
2. 子ノード(この例では、[要求ヒアリング]・[仕様作成]・[仕様レビュー])の、[リソース名]の[決定方法]を[親ノードの値]に設定します(①)。
3. 違うリソースを割り当てたいタスク(この例では、[仕様レビュー])を選択し、[リソース名]を設定します(②)。
4. [リソース名]を設定したタスクの、[決定方法]が[ユーザー入力値]に変更されます(③)。

♥ ワンポイント活用法

複数を選択し、まとめて設定した後でも、個別に設定を変えることができます。
より効率の良い入力方法を見つけると良いでしょう。

レビューだけは
佐野さんと伊藤さん
なんだよな



<活用例3>タスク毎に進捗を細かく見たい場合

作業ステップを管理するようにして、タスク進捗を管理したい場合の、FX-WBSの活用例です。

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例

計算式

作業手順(詳細工程)をタスクにしたケース

名前	開始日	終了日	進捗率	計画工数	実績工数	リソース
外部仕様	2008/01/04	2008/01/17	50.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
仕様目次	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
目次レビュー	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
仕様ドラフト	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
ドラフトレビュー	2008/01/04	2008/01/17	100.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
外部仕様書	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
外部仕様書レビュー	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
指摘事項の反映	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
完成確認	2008/01/04	2008/01/17	0.00%	0	0.00	柴田 智彦,長野 聡,高倉 幸
実装	2008/01/18	2008/02/14	45.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
タスク	2008/01/18	2008/02/14	100.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
ダッシュボード	2008/01/18	2008/02/14	100.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
メニューバー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
ツールバー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
エクスポローラーバー	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
ページエリア	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
ウィジェット	2008/01/18	2008/02/14	50.00%	0	1.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
推移モニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
プロジェクトモニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健
工数入力モニタ	2008/01/18	2008/02/14	0.00%	0	0.00	植田 信貴,矢田 五郎,藤岡 健

完了にする(T)
未完了にする(Q)
決定方法 進捗率(0/50/100法)
フィールド設定のクリア(E)

作業アイテムをタスクにしたケース

1. 作業手順(①)や、作業アイテム(②)毎にタスクを作成します。
2. [進捗率]の[決定方法]を、[0/50/100法]に設定します(③)。
3. タスクの[開始日]・[終了日]の[決定方法]を、[親ノードの値]に設定します。

進捗をタスク毎に
完了・未完了に設定すると
作業ステップのような
使い方ができるよ



カスタムフィールドについて

カスタマイズによる柔軟な計画作成


ユーザが独自の目的でフィールドを設定できる、カスタムフィールドについて説明します。
カスタムフィールドには、[ノードのカスタムフィールド]と[プロジェクトのカスタムフィールド]の2種類があります。

ノードのカスタムフィールド

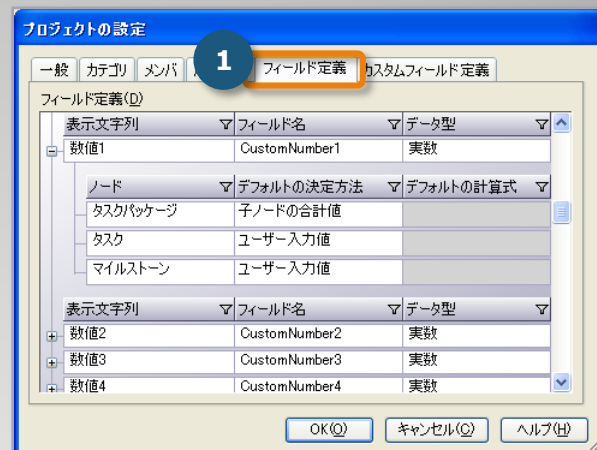
ユーザがノードに対して、独自に設定するフィールドです。
[テーブルの編集]ダイアログで、通常のフィールドと同様に表示の有無が選択できます。
設定は[プロジェクトの設定]－[フィールド定義](①)で行います。

用途として以下のように活用できます。

- － 各種パラメータが格納できます。(数値フィールド)
- － 特別な期日を格納できます。(日付フィールド)
- － 特別なコメントを格納できます。(テキストフィールド)

 テキストフィールドは、[キーワードフィルタ]に設定することができます。

 Professional Editionのみの機能になります。




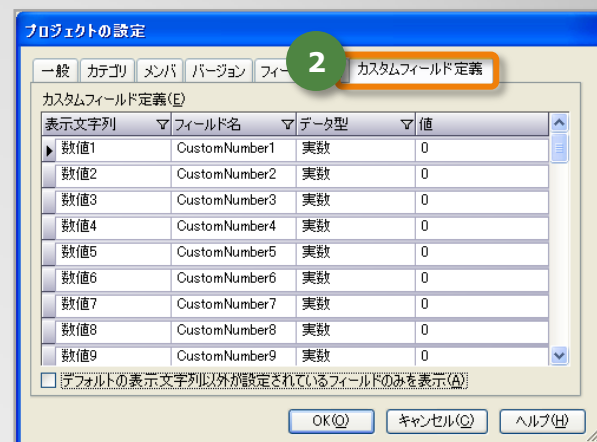
プロジェクトのカスタムフィールド

プロジェクト独自の定義であり、ノードに設定する計算式や各種の条件式にて、その値を参照できます。
設定は[プロジェクトの設定]－[カスタムフィールド定義](②)で行います。

用途として以下のように活用できます。

- － [計算式]で、参照できるフィールドとして定義できます。

 [計算式]については、以降の項目で説明します。



ノードのカスタムフィールドを使ってみよう

カスタマイズによる柔軟な計画作成

【ノードのカスタムフィールド】を、利用した例を紹介します。

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型
数値29	CustomNumber29	実数
数値30	CustomNumber30	実数
日付1	CustomDate1	日付

1

ノード カスタムフィールド

タスクパッケージ ユーザー入力値

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

テーブルの編集

テーブル名(N): 標準

フィールド一覧(F)

列のカスタマイズ(I)

2

OK(Q) キャンセル(C) ヘルプ(H)

ダッシュボード [PRJ-400] FX-WBSの活用例 [フィルタ中]

計算式

	名前	リソース名	開始日	終了日	計画工数	実績工数	成果物承認日
日	D層機能設計作成	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	455	0.00	
▶	A-1部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	20	0.00	2007/11/28
	A-2部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	1		
	A-3部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	1		
	B-1部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	100		
	B-2部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	60		
	B-3部設計	植田 信貴,矢田 五郎,...	2007/11/26	2008/02/14	75		
▲	機能設計完成		2008/02/14	2008/02/14	0		
田	外部仕様	柴田 智彦,長野 聡,高...	2008/01/04	2008/01/17	0		
田	実装	植田 信貴,矢田 五郎,...	2008/01/18	2008/02/14	0		
田	製作		2007/11/26	2007/11/26	0		
田	製作		2007/11/26	2007/11/26	0		

3

4

2007年11月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8

今日 クリア

追加したい内容に合わせて
[実数]・[日付]・[文字列]の
[データ型]が選べるよ



1. [プロジェクトの設定]－[フィールド定義]で、[日付1]の[表示文字列]を変更します(①)。(この例では、[成果物承認日]に変更しています)
2. [テーブルの編集]で、[カスタムフィールド]－[成果物承認日]を追加します(②)。
3. 計画テーブルに[成果物承認日](③)が追加され、日付が入力できるようになります(④)。

プロジェクトのカスタムフィールドを使ってみよう

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[プロジェクトのカスタムフィールド]の定義を作成した例を紹介します。

ここで作成した[プロジェクトのカスタムフィールド]の定義が、[計算式]で使えるようになります。

表示文字列	フィールド名	データ型	値
数値1	CustomNumber1	実数	0
数値2	CustomNumber2	実数	0
数値3			
数値4			
数値5			
数値6			
数値7			

☐ デフォルトの表示文字列以外が設定されているフィールドのみを表示(A)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

1. [プロジェクトの設定] - [カスタムフィールド定義]で、[数値1]の[表示文字列]を変更します(①)。
(この例では、[要注意生産性 (/h)]に変更しています)
2. [計算式]で、[式エディタ]ダイアログ(②)を開くと、[フィールド一覧]に[要注意生産性 (/h)]が表示されるようになります(③)。

- [デフォルトの表示文字列以外が設定されているフィールドのみを表示](④)のチェックボックスは、はずしてください。
- [計算式]については、以降の項目で説明します。

フィールド一覧(E) 挿入(I)

式(E)

演算子

四則演算

比較演算

論理演算

条件演算

数値 / その他

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(M)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

計算式を使ってみよう<見積もり>

[計画工数]フィールドに、[計算式]を設定する場合の利用例を紹介します。
基準になる生産性指標を使って、[計画工数]を見積もった例を説明します。

カスタマイズによる柔軟な計画作成

マニュアル作成の
[計画工数]ってどう
やって見積もったの？

これまでの生産性から
計算してみました

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン フィールド定義 カスタムフィールド定義

カスタムフィールド定義(E)

表示文字列	フィールド名	データ型	値
計画生産性 (/h)	CustomNum	実数	0
要注意生産性 (/h)	CustomNum	実数	0
1 マニュアル生産性 (/h)	CustomNum	実数	10
数値4	CustomNum	実数	0
数値5	CustomNum	実数	0
数値6	CustomNum	実数	0
数値7	CustomNum	実数	0

☐ デフォルトの表示文字列以外が設定されているフィールドのみを表示(A)

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

1時間あたりの
マニュアル生産性として
10ページを設定

① [数値]で特に他のフィールドを参照しない場合は、
[数値1]～[数値20]を使用してください。

[計画成果量] / [マニュアル生産性 (/h)]

ダッシュボード [プロジェクトの開発 - プロジェクト管理の例]

計算式

	名前	計画成果量	実績成果量	計画工数	実績工数	備考
日	マニュアル作成	0	0	8	75.75	200
▶	マニュアル作成	100	70	0	70.00	200
	マニュアルレビュー	0	0	8	5.75	200
	マニュアル完了	0	0			200
日	保守	0	0			200
	問題調査	0	0			200
	問題修正	0	0			200
	管理	0	0			200

②

③

完了にする(Q)
決定方法 計算式
フィールド設定のクリア(E)

式エディタ フィールド「計画工数 (PlannedTime)」

フィールド一覧(E)

- プロジェクト
 - 計画生産性 (/h)
 - 要注意生産性 (/h)
 - 1 マニュアル生産性 (/h)
- WBSノード
 - 対象ノード
 - 計画成果量
 - 計画生産性
 - 要注意生産性
 - 親ノード

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(M)

挿入(I)

式(E)

OutputScalePlan / Project.CustomNumber3

④

演算子

四則演算

+ - * / %

比較演算

== != < <= > >=

論理演算

! || &&

条件演算

条件 ? 成立ケース値 : 不成立ケース値

数値 / その他

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

ヘルプ(H)

作成予想ページ数を
1時間あたりの生産性で
割ってるわけだね

1. 生産性の指標となる値を、[プロジェクトのカスタムフィールド]の[数値]に設定します(①)。
(この例では、[数値3]の[表示文字列]に[マニュアル生産性 (/h)]を設定しています。)
2. マニュアル作成予想ページ数を、[計画成果量]に設定します(②)。
3. マニュアル作成の[計画工数]の[決定方法]を[計算式]に設定し(③)、[式]を設定します(④)。

計算式を使ってみよう<比較>

カスタマイズによる柔軟な計画作成

【ノードのカスタムフィールド】に、【計算式】を設定する場合の利用例を紹介します。
確認作業(レビュー等)が、基準の時間(比率)以上実施されているか比較する例を説明します。

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン **フィールド定義** カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型
数値20	CustomNumber20	実数
レビュー率(%)	CustomNumber21	実数

1

ノード デフォルトの決定方法 デフォルトの計算式

ノード	デフォルトの決定方法	デフォルトの計算式
タスクパッケージ	子ノードの合計値	
タスク	ユーザー入力値	
マイルストーン	ユーザー入力値	

表示文字列 フィールド名 データ型

表示文字列	フィールド名	データ型
数値22	CustomNumber22	実数
数値23	CustomNumber23	実数

OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

① [数値21]～[数値30]を使用してください。

マニュアルレビューの[実績工数]／マニュアル作成全体の[実績工数]

- ・マニュアル作成
- ・マニュアルレビュー

式エディタ - フィールド「レビュー率(%) (CustomNumber21)」

フィールド一覧(E)

挿入(I) 式(E)

ActualTime / Parent.ActualTime *100

4

演算子

四則演算

比較演算

論理演算

条件演算

条件? 成立ケース値: 不成立ケース値

数値 / その他

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものだけ表示する(可)

レビューが全体に占める割合を
モニタ用フィールドに算出して
標準値と比較するんだね

ダッシュボード [プロジェクトの開発 - プロジェクト管理の例 [フィルタ中]]

計算式

名前	計画工数	実績工数	レビュー率(%)	開始日
日 マニュアル作成	18	79.75	0.00	2008/03/22
日 マニュアル作成	10	70.00	0.00	2008/03/22
日 マニュアルレビュー	8	9.75	0.00	2008/04/22
日 マニュアルレビュー	0.00	0.00	0.00	2008/05/05
日 マニュアルレビュー	0.00	0.00	0.00	2008/02/29
日 マニュアルレビュー	0.00	0.00	0.00	2008/02/29
日 マニュアルレビュー	0.00	0.00	0.00	2008/02/29

2

3

決定方法 計算式

フィールド設定のクリア(E)

1. モニタ用のフィールドを、【ノードのカスタムフィールド】の【数値】に設定します(①)。
(この例では、【数値21】の【表示文字列】に【レビュー率(%)】を設定しています。)
2. 【テーブルの編集ダイアログ】から、【カスタムフィールド】ー【レビュー率(%)】を、計画テーブルに追加します(②)。
3. マニュアルレビューの【レビュー率(%)】の【決定方法】を【計算式】に設定し(③)、【式】を設定します(④)。

<参考>その他計算式について

カスタマイズによる柔軟な計画作成

[計算式]を使う場合に、知っておくと便利な機能を紹介します。

計算式バー

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式 OutputScalePlan / Project.CustomNumber3

名前	計画成果量	実績成果量	計画工数	実績工数	開帳
日 マニュアル作成	0	0	18	75.75	2006
マニュアル作成	100	70	10	70.00	2006
マニュアルレビュー	0	0	8	5.75	2006
マニュアル完了	0	0	0	0.00	2006

[計算式]の
確認にも使えるよ



1. [フィールドの決定方法]に[計算式]が設定されているフィールドを選択すると、直接式を編集することができます(①)。
2. [...] をクリックすると、[式エディタ]ダイアログを開くことができます。

基本フィールドの参照

[ノードのカスタムフィールド]の[計算式]で、
[基本フィールド]を参照する場合は、
[数値21]～[数値30]を使用して下さい(②)。

参照可能な[基本フィールド]は右記の通りです(③)。

[数値21]～[数値30]の
フィールドのことだね



名前	数値1	数値21
計画工数	0.00	0.00
実績工数	0.00	0.00
進捗率	0.00	0.00
計画成果量	0.00	0.00
実績成果量	0.00	0.00
計画コスト	0.00	0.00
実績コスト	0.00	0.00
コード	0.00	0.00

式エディタ - フィールド「数値21」

フィールド一覧(E)

- プロジェクト
 - WBSノード
 - 対象ノード
 - 計画工数
 - 実績工数
 - 進捗率
 - 計画成果量
 - 実績成果量
 - 計画コスト
 - 実績コスト
 - コード
 - 親ノード
 - 計画工数
 - 実績工数

3

参照元	参照先
対象ノード ・親ノード	計画工数
	実績工数
	進捗率
	計画成果量
	実績成果量
	計画コスト
	実績コスト
	コード

他のアプリケーションヘデータをコピーする

Excelとデータ連携する

コピー＆ペーストの操作で、計画テーブルのデータを他のアプリケーションに貼り付けることができます。
ここでは計画テーブルのデータをExcelへコピーする方法を紹介します。

プランナー				
	名前	開始日	終了日	進捗率
	日 製作	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%

1 ノードを選択してコピーします

2 ペーストするとプランナーと同じ列の表をExcelに貼り付けられます

Excel					
	B	D	F	F	
1	名前	開始日	終了日	進捗率	[ProjectID][NodeID]
2	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -6
3	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -8
4	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -10
5	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -12
6	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -1
7	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -1
8	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -18
9	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8 -20
10					
11					

3

⚠ ペーストすると、連携用のID情報が付きます(③)。
連携に必要な情報のため、編集しないで下さい



タスクを委託する場合に
委託先から進捗率を報告
してもらうのに使えるよ



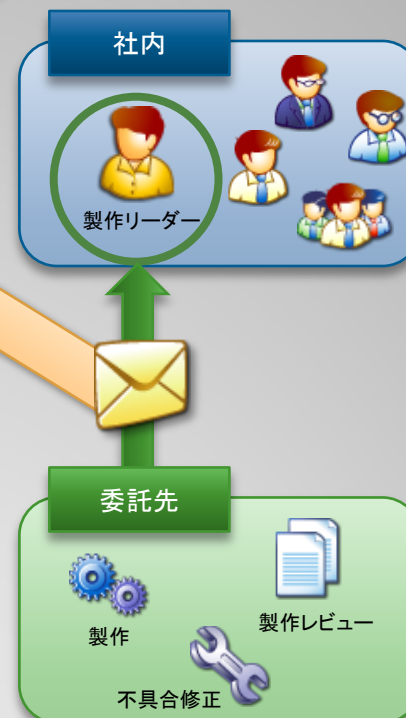
他のアプリケーションのデータを貼り付ける

コピー＆ペーストの操作で、他のアプリケーションのデータを計画テーブルに貼り付けることができます。
ここではExcelのデータをプランナーへ貼り付ける方法を紹介します。

⚠ Professional Editionのみの機能になります。

1 表を選択してコピーします

	A	B	C	D	E	F
1	右側	開始日	終了日	進捗率	[ProjectID]	[NodeID]
2	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	100.00%	-8	-6
3	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	100.00%	-8	-8
4	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	80.00%	-8	-10
5	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	80.00%	-8	-12
6	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	20.00%	-8	-14
7	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8	-16
8	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8	-18
9	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%	-8	-20
10						
11						



2 ペーストします
(ここでは[ノードを更新する]を選択しました)

	名前	開始日	終了日	進捗率
▶	日 委託業務	2007/12/18	2007/12/21	47.50%
▶	日 製作	2007/12/18	2007/12/21	47.50%
	メニューバー	2007/12/18	2007/12/21	100.00%
	ツールバー	2007/12/18	2007/12/21	100.00%
	エクスローラーバー	2007/12/18	2007/12/21	80.00%
	ページエリア	2007/12/18	2007/12/21	80.00%
	ウィジェット	2007/12/18	2007/12/21	20.00%
	推移モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	プロジェクトモニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	工数入力モニタ	2007/12/18	2007/12/21	0.00%
	製作完了	2007/12/21	2007/12/21	0.00%

進捗率
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%
0.00%

編集されたExcelファイルで
計画テーブルを更新しよう

Excel連携アドインについて

Excelとデータ連携する

[Excel連携アドイン]は、すべての列を上書きする[クリップボード連携]と違い、上書きする列をユーザが選択できます。これにより、Excelに記入した内容を残しつつ、データ連携をすることができます。

Excel連携アドイン機能



Professional Editionのみの機能になります。

TimeTracker FXからExcelへのコピーや、ExcelからTimeTracker FXへの反映を[TimeTracker FXツールバー]で操作できる機能です。単純な更新操作や帳票連携は、このアドインを使って行うことができます。

[TimeTracker FXツールバー]



Excelにツールバーがあるから手軽に操作できるんだよ

親しみやすいような機能ですね

アイコン	機能
	TimeTrackerFXにエクスポート
	TimeTrackerFXからインポート
	表を選択
	選択ノードと関連付け
	更新データにコメントを追加
	選択範囲のコメントを削除
	TimeTracker FXを起動する
	このプロジェクトを開く
	バージョン情報
	ヘルプの表示

操作方法

名前	開始日	終了日	計画工数	実績工数	進捗率
仕様	2007/09/15	2007/09/27	32	29.00	100.00%
設計	2007/10/01	2007/10/06	64	62.00	100.00%
製作	2007/10/10	2007/10/22	74	75.00	100.00%
テスト	2007/11/04	2007/11/21	62	58.00	77.50%

[Excel連携アドイン]を使用するには、プランナーで対象プロジェクトを開いておく必要があります。

■タスク単位の状況報告

タスク名	開始日	終了日	状況	計画工数
仕様	2007/9/15	2007/12/21		32
設計	2007/10/1	2007/10/6		64
製作	2007/10/10	2007/10/22		74
テスト	2007/11/4	2007/11/21		62

■タスク単位の状況報告

タスク名	開始日	終了日	状況	計画工数
仕様	2007/9/15	2007/12/21		32
設計	2007/10/1	2007/10/6		64
製作	2007/10/10	2007/10/22		74
テスト	2007/11/4	2007/11/21		62

1. プランナーで計画テーブルを開き、Excel連携の対象となるノードを選択します(①)。
2. [Excel連携ツールバー]から アイコン(TimeTracker FXからインポート)をクリックし、ExcelにTimeTracker FXのノード情報を取り込むことができます(②)。
3. [Excel連携ツールバー]から アイコン(TimeTracker FXにエクスポート)をクリックし、Excelで編集したノード情報をTimeTracker FXに反映することができます。

TimeTracker FXからインポートする

[Excel連携アドイン]を使って、Excelで作成された会社や組織の帳票にデータを反映させましょう。

Excelとデータ連携する

ワンクリックで
計画テーブルから
帳票が作れるんですね

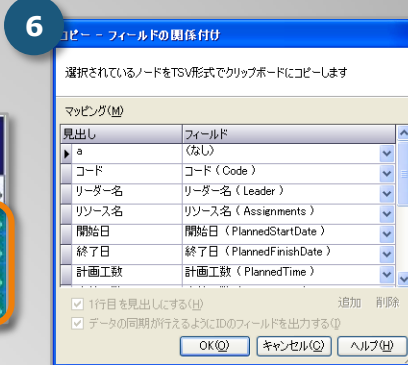
関連付けは
忘れちゃ駄目だよ

■タスク単位の状況報告

サマリタスク名	開始日	終了日	状況	計画工数	実績工数	進捗率	問題・課題	是正方針
a								
a								
a								
a								



名前	開始日	終了日	計画工数	実績工数	進捗率
5機器の開発 - プロジェ...	2007/09/15	2007/12/21	482	513.00	65.50%
田 仕様	2007/09/15	2007/09/27	32	29.00	100.00%
田 設計	2007/10/01	2007/10/06	64	62.00	100.00%
田 製作	2007/10/10	2007/10/22	74	75.00	100.00%
田 テスト	2007/11/04	2007/11/21	62	58.00	77.50%



7 タスク単位の状況報告

サマリタスク名	開始日	終了日	状況	計画工数	実績工数	進捗率	問題・課題	是正方針
仕様	2007/9/15	2007/12/21		32	29.00	100.00		
設計	2007/10/1	2007/10/6		64	62.00	100.00		
製作	2007/10/10	2007/10/22		74	75.00	100.00		
テスト	2007/11/4	2007/11/21		62	58.00	66.70		

1. 表の範囲を認識するため任意の文字(この例では、[a]を設定)を記入します(①)。
2. 表内のセルを選択し、 アイコン(表を選択)をクリックします(②)。
3. プランナーのノードを選択した状態で(③)、 アイコン(選択ノードと関連付け)をクリックします(④)。
4. アイコン(TimeTracker FXからインポート)をクリックし(⑤)、[フィールドの関係付け]ダイアログ(⑥)でフィールドの関係付けをして[OK]をクリックします。
5. 関連付けを行ったフィールドが、Excelにインポートされます(⑦)。

⚠ [選択ノードと関連付け](④)を行うたびに、Excel上の関連情報は更新されます。

ℹ [クリップボード連携]で貼り付けをした場合、連携用のID情報が関連情報として扱われます。

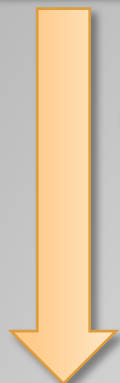
ℹ 連携用のID情報がない場合、左端の列に関連情報が定義されます。

TimeTracker FXにエクスポートする

[Excel連携アドイン]を使って、Excelで編集されたデータをTimeTracker FXに反映させましょう。

■タスク単位の状況報告

サマタスク名	開始日	終了日	状況	計画工数	実績工数	進捗率	問題・課題	是正方針
仕様	2007/9/15	2007/12/21		32	29.00	100.00		
設計	2007/10/1	2007/10/6		64	62.00	100.00		
製作	2007/10/10	2007/10/22		74	75.00	100.00		
テスト	2007/11/4	2007/11/21		100	58.00	66.70		



i	名前	開始日	終了日	計画工数	実績工数	進捗率
	田 仕様	2007/09/15	2007/09/27	32	29.00	100.00%
	田 設計	2007/10/01	2007/10/06	64	62.00	100.00%
	田 製作	2007/10/10	2007/10/22	74	75.00	100.00%
	田 テスト	2007/11/04	2007/11/21	62	58.00	77.50%

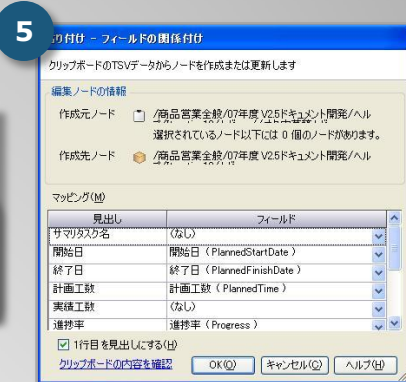
i	名前	開始日	終了日	計画工数	実績工数	進捗率
	田 仕様	2007/09/15	2007/09/27	32	29.00	100.00%
	田 設計	2007/10/01	2007/10/06	64	62.00	100.00%
	田 製作	2007/10/10	2007/10/22	74	75.00	100.00%
	田 テスト	2007/11/04	2007/11/21	100	58.00	77.50%

1. 表内のセルを選択し、 アイコン(表を選択)をクリックします(①)。
2. プランナーのノードを選択した状態で(②)、 アイコン(選択ノードと関連付け)をクリックします(③)。
3. アイコン(TimeTracker FXにエクスポート)をクリックし(④)、[フィールドの関係付け]ダイアログ(⑤)でフィールドの関係付けをして[OK]をクリックします。
4. 関連付けを行ったフィールドが、Excelにエクスポートされます(⑥)。

Excelとデータ連携する

Excelのデータを
計画テーブルに
反映することもできるよ

関連付けしておけば
ワンクリックなんですネ



- ⚠ [選択ノードと関連付け](③)を行うたびに、Excel上の関連情報は更新されます。
- i [クリップボード連携]で貼り付けをした場合、連携用のID情報が関連情報として扱われます。
- i 連携用のID情報がない場合、左端の列に関連情報が定義されます。



TimeTracker FX

—進捗・実績管理のための高度な機能—

進捗・実績管理のための高度な機能

計画の履歴管理

- ・ ベースラインを使って計画を比較する。

高度な進捗率の設定

- ・ リソース平均で進捗を管理する。
- ・ 規模進捗率で進捗を管理する。
- ・ 計算式で進捗を管理する。

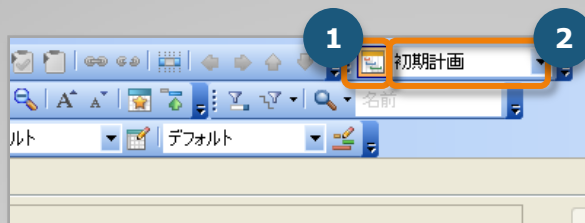
カスタマイズによる柔軟な進捗管理

- ・ フィルタをカスタマイズする。
- ・ ガントテーブル書式をカスタマイズする。
- ・ ガントバー書式のカスタマイズする。

過去の計画との比較

その時点での計画を保存しておくことができ、保存し、残した計画を[ベースライン]と呼びます。
[ベースライン]は各ノードの計画期間を保存し、過去と現在の計画の比較を行うことができます。

ベースラインの表示

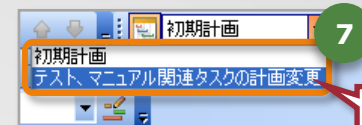
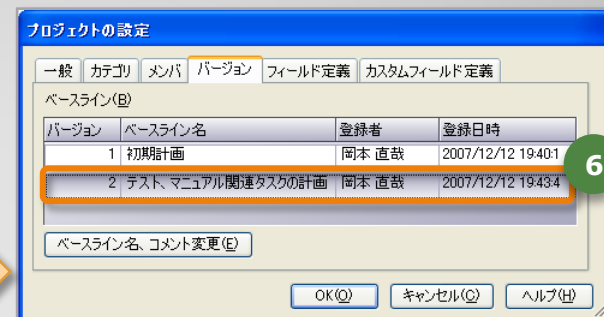
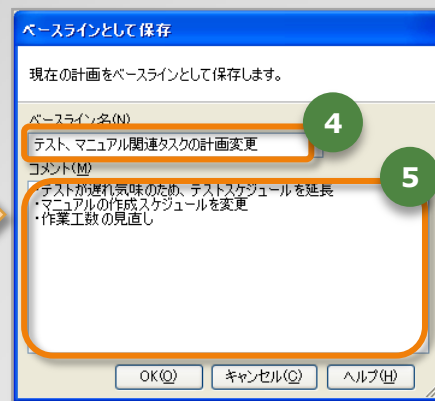
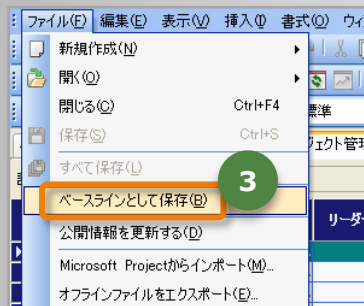


プロジェクト計画を変更することになったんですよ

それなら過去の計画を保存しておこう

[ベースラインの表示]アイコン(①)で、[ベースライン一覧](②)から選択されたベースラインの表示切り替えを行います。

保存方法



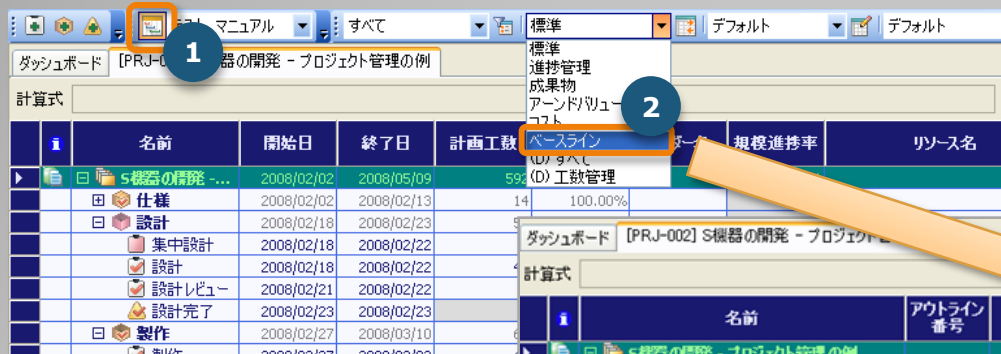
追加されたベースライン

1. [ファイル]－[ベースラインとして保存]をクリックします(③)。
2. [ベースライン名](④)・[コメント](⑤)を入力し、[OK]をクリックします。
3. [プロジェクトの設定]－[バージョン]タブ(⑥)と、ベースラインの一覧(⑦)に保存したベースラインが追加されます。

計画テーブルで比較する

計画の履歴管理

[ベースライン]の表示をした場合に、計画テーブルで比較できるものを紹介します。



名前	開始日	終了日	計画工数
S機器の開発 - プロジェクト管理の例	2008/02/02	2008/05/09	59
仕様	2008/02/02	2008/02/13	14
設計	2008/02/18	2008/02/23	56
集中設計	2008/02/18	2008/02/22	8
設計レビュー	2008/02/21	2008/02/22	8
設計完了	2008/02/23	2008/02/23	0
製作	2008/02/27	2008/03/10	60

比較するといっても実際には何が比較できるんですか？

比較できる項目を説明しよう

[開始日]・[終了日]・[計画工数]の比較ができるよ



名前	アウトライン番号	開始日	終了日	計画工数	実績工数	ベースラインの開始日	ベースラインの終了日	ベースラインの計画工数
S機器の開発 - プロジェクト管理の例		2008/02/02	2008/05/09	59	59.0	2008/02/02	2008/05/09	59
仕様	1	2008/02/02	2008/02/13	14	14.0	2008/02/02	2008/02/12	14
設計	2	2008/02/18	2008/02/23	56	56.0	2008/02/18	2008/02/22	56
集中設計	2.1	2008/02/18	2008/02/22	8	8.0	2008/02/18	2008/02/22	8
設計	2.2	2008/02/18	2008/02/22	40	40.0	2008/02/18	2008/02/22	40
設計レビュー	2.3	2008/02/21	2008/02/22	8	8.0	2008/02/21	2008/02/22	8
設計完了	2.4	2008/02/23	2008/02/23	0	0.0	2008/02/22	2008/02/22	0
製作	3	2008/02/27	2008/03/10	60	75.0	2008/02/27	2008/03/09	60

[ベースライン]の情報を表示するフィールド(③)は、[ベースラインの表示]をオフにするとデータが非表示になります。

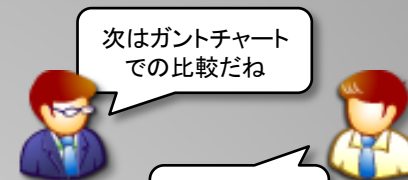
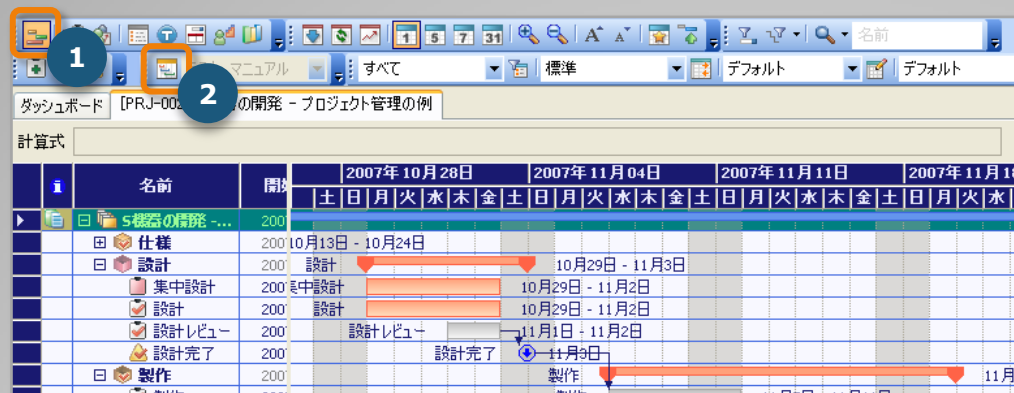
1. [ベースラインの表示]アイコン(①)をクリックし、[テーブル定義]ドロップダウンリストから[ベースライン](②)をクリックします。
2. 計画テーブルが現在の計画と過去の計画(ベースライン)を、比較するためテーブルに切り替わります。
3. [ベースライン]に保存されている情報(③)が、以下のフィールドに表示されます。
 - [ベースラインの開始日]
 - [ベースラインの終了日]
 - [ベースラインの計画工数]

⚠ [テーブル定義] - [ベースライン]は、Professional Editionのみの機能です。

ℹ Standard Editionで[ベースラインの開始日]・[ベースラインの終了日]・[ベースラインの計画工数]を表示する場合は、[テーブルの編集]から表示フィールドを変更してください。

ガントチャートで比較する

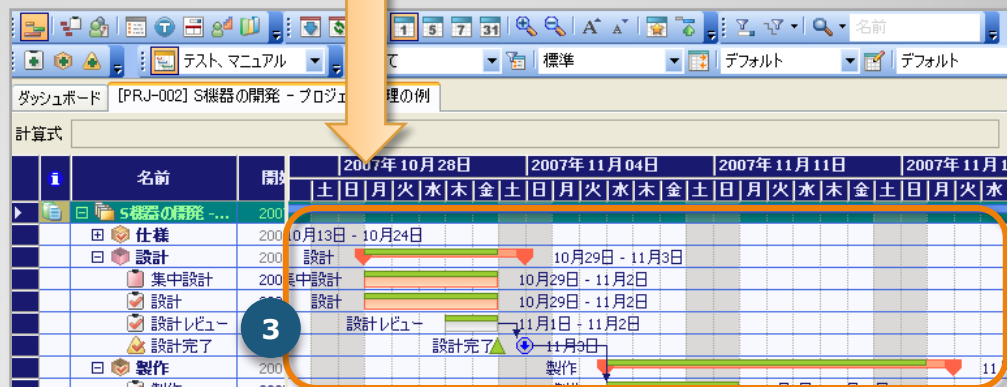
[ベースライン]の表示をした場合に、[ガントチャート]で比較できるものを紹介します。



次はガントチャートでの比較だね

よろしくお願いします

計画期間とマイルストーンが視覚的に比較できるよ





1. [ガントチャート]を表示した状態で①、[ベースラインの表示]アイコン②をクリックします。
2. [ベースライン]に保存されている情報が、[ガントチャート]に表示されます③。

進捗率の決定方法について

作業の規模や管理方針に合わせて、進捗率を設定します。

進捗率の決定方法

決定方法	概要
0/50/100法	進捗率を簡単に管理したい場合に設定します。
ユーザ入力値	マネージャが進捗を判断したい場合に設定します。 また、委託した作業で実績報告を受けれない場合に設定します。
管理しない	会議など、進捗管理の対象としないタスクの場合に設定します。
加重平均	作業規模が大きい場合や、タスクパッケージ内にあるタスクの規模に、差がある場合に設定します。  タスクパッケージのみに設定できる種類です。
リーダー	リーダーの報告を優先したい場合や、リーダーに進捗を管理させたい場合に設定します。
リソース平均	各メンバーの報告が、しっかり集まる場合に設定します。
規模進捗率	定量データで進捗を管理したい場合に設定します。
計算式	独自の計算式で進捗率を求めたい場合に設定します。
親ノードの値	親ノードの進捗率を、子ノードの進捗率として扱いたい場合に設定します。  通常は使用しません。

応用編ではここを説明します。
その他の種類については、基礎編で説明します。

 [計算式]・[親ノードの値]はProfessional Editionのみの機能になります。



ワンポイント活用法

成果量があらかじめ分かっている場合は、規模進捗率が有効です。
また、作業の難易度に応じて重み付けする場合は、計算式が有効です。



メンバーの報告精度が高くなって作業量の予測ができるようになりました

作業量がわかるなら規模進捗や計算式で進捗管理しても良いね



リソース平均で進捗を管理する

メンバの進捗報告が期待できる場合は、リソース平均を設定します。
メンバ毎の計画工数で重み付けし、進捗率を算出します。

入力方法

ダッシュボード [PRJ-002] S機器の開発 - プロジェクト管理の例

計算式

名前	進捗率	リソース
設計	92.40%	
集中設計	56.00%	山本 博
設計	100.00%	柴田 智彦, 植田 信貴
設計レビュー	100.00%	柴田 智彦, 植田 信貴
設計完了	100.00%	

リソース

☒ 報告を表示する

名前	計画工数	進捗率	工数
山本 博	2.00	50.00%	
柴田 智彦	3.00	20.00%	
植田 信貴	5.00	80.00%	
サマ	10.00H	56.00%	13

注意点

計画工数の割り当てがないメンバは進捗率に関係せず、工数の入力のみになります。

ワンポイント活用法

メンバが進捗率を報告する際には、[ユーザ入力値]のように進捗の定義を決めておくとう良いでしょう。

高度な進捗率の設定

最近メンバの報告する進捗率の精度が上がってきました

それなら「リソース平均」を設定してみよう

リソース名	タスク内割合	メンバ進捗率	タスク内進捗率
山本 博	2 ÷ 10 = 20 %	50 %	20 % × 50 % = 10.00 %
柴田 智彦	3 ÷ 10 = 30 %	20 %	30 % × 20 % = 6.00 %
植田 信貴	5 ÷ 10 = 50 %	80 %	50 % × 80 % = 40.00 %
合計:タスクの進捗率			56.00 %

小数点第三位以下を切り上げて算出しています。

1. 各メンバがタスク内で占める割合を、計画工数から算出します(①)。
2. 各メンバが報告する進捗率(②)と1.を元にして、タスクの[進捗率](③)が算出されます。
3. 全メンバが[完了]状態にすることで、[進捗率]は「100%」になります。

プロジェクトマネージャなどが、プランナーから直接[完了]状態にすることもできます。

メンバの報告が進捗率に反映されるんですね

「0/50/100法」よりも進捗率の精度が高いよ

規模進捗率で進捗を管理する

高度な進捗率の設定

成果物のあるタスクの場合は、規模進捗率を設定します。
成果物の完成度から、進捗率を算出します。

入力方法

成果量から進捗率は
出せないんですか？

成果物があるなら
「規模進捗率」があるよ

1. メンバはタイムシートから、[実績成果量]の報告をします(①)。
2. 各メンバが報告する[実績成果量]の合計(②)と[計画成果量](③)を元にして、タスクの[進捗率]と[規模進捗率]が算出されます(④)。
3. [規模進捗率]が「100%」を超えた段階で、[完了]状態になり、[進捗率]は「100%」になります。

④ [進捗率]と[規模進捗率]は同じ値から算出されますが、[進捗率]は「100%」を最大値としています。

ワンポイント活用法

管理粒度のタスク・タスクパッケージを[規模進捗率]、
親ノードを[加重平均]に設定し、進捗率を積み上げると良いでしょう。

理想的な進捗率の
計算方法なんだよ

計算式で進捗を管理する

進捗率を独自の計算によって決定する場合は、計算式を設定します。
カスタムフィールドなどを組み合わせて、進捗率を算出します。を紹介します。

入力方法

Professional Editionのみの機能になります。

社内の成果量と
委託先から報告される成果量で
進捗率を出したいんですが…

独自の計算で進捗率を
算出したいなら「計算式」だね

プロジェクトの設定

一般 カテゴリ メンバ バージョン **フィールド定義** カスタムフィールド定義

フィールド定義(D)

表示文字列	フィールド名	データ型
1 委託先計画成果量	CustomNumber1	実数
委託先実績成果量	CustomNumber2	実数
数値3	CustomNumber3	実数

ワンポイント活用法

Excelなどで利用していた進捗率の計算式がある場合に有効です。

ダッシュボード [PRJ-005] マニュアル作成

計算式

	名前	計画成果量	実績成果量	委託先計画 成果量	委託先実績 成果量	進捗率	進捗率の決定方法
2	マニュアル作成	0	0	300.00	100.00	10.80%	進捗率(加重平均)
	マニュアル作成	100	30	300.00	100.00	32.50%	3 計算式

$$\left(\left(\text{実績成果量} + \text{委託先実績成果量} \right) / \left(\text{計画成果量} + \text{委託先計画成果量} \right) \right) * 100$$

式エディタ - フィールド「進捗率 (Progress)」

フィールド一覧(D)

プロジェクト
WBSノード
対象ノード
計画成果量
実績成果量
委託先計画成果量
委託先実績成果量
親ノード

式(E)

演算子
四則演算
比較演算
論理演算
条件演算
数値 / その他

式: $((\text{OutputScaleActual} + \text{CustomNumber2}) / (\text{OutputScale} + \text{CustomNumber1})) * 100$

フィルタ設定
☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されているものをだけ表示する(※)

OK(C) キャンセル(C) ヘルプ(H)

1. [プロジェクトの設定] - [フィールド定義]に以下のフィールドを作成し(①)、入力を行います。
 - [委託先計画成果量]:
委託先への、計画成果量を入力します。
 - [委託先実績成果量]:
委託先から報告のあった、実績成果量を入力します。
2. 社内の成果量を、[計画成果量]・[実績成果量](②)に入力します。
3. [進捗率の決定方法]の計算式に、計算式を設定します(③)。

進捗管理に便利な機能

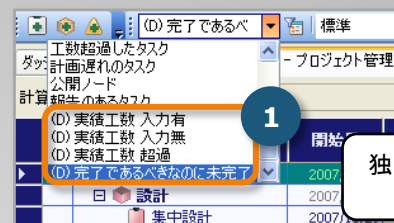
カスタマイズによる柔軟な進捗管理

基礎編では進捗管理に便利な機能として、フィルタ・テーブル切り替え・テーブル書式切り替えを紹介しました。
ここでは更に、ユーザーが独自の条件でカスタムできる機能を紹介します。

カスタムフィルタ

デフォルトのフィルタに条件を追加したり、新規のフィルタを作成することができます(①)。

⚠ Professional Editionのみの機能になります。



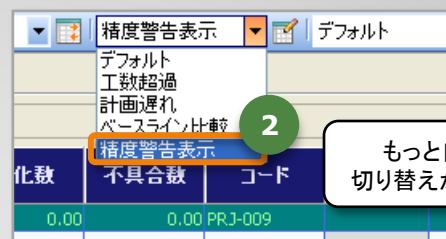
独自の条件で絞り込み
がしたいな



ガントテーブル書式の定義

デフォルトのガントテーブル書式に条件を追加したり、新規のガントテーブル書式を作成することができます(②)。

⚠ 新規のガントテーブル書式の追加は、Professional Editionのみの機能になります。



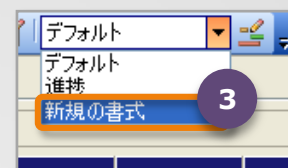
もっと自由に書式の
切り替えがしたいんだけど



ガントバー書式の定義

デフォルトのガントバー書式に条件を追加したり、新規のガントバー書式を作成することができます(③)。

⚠ Professional Editionのみの機能になります。



ガントチャートにもっと
情報を表示したいな



カスタムフィルタを使ってみよう

実際に特定のタスクを絞り込むカスタムフィルタを作ってみましょう。

下準備

機能項目毎に作成したタスク(①)があり、
[カスタムフィールド]の[数値1]～[数値3]に
タスクの情報を入力しています(②)。

	名前	機能数	消化数	不具合数
	テスト実施	0.00	0.00	0.00
	テスト結果レビュー	0.00	0.00	0.00
	テスト完了	0.00	0.00	0.00
①	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	418.00	245.00	79.00
	タスク	30.00	10.00	2.00
	メニュー	68.00	50.00	23.00
	ツールバー	50.00	20.00	12.00
	アナリストウィンドウ	43.00	15.00	1.00
	プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
	ガントチャート	45.00	42.00	13.00
	マイルストーン	22.00	10.00	0.00
	リソースサマリ	35.00	35.00	3.00
	リソース負荷	65.00	45.00	15.00

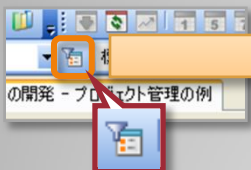
カスタマイズによる柔軟な進捗管理

テストを行った結果で
それぞれの精度を容易に
分かるようにしたいんですが...

「カスタムフィルタ」で
専用のフィルタを
作ると良いよ

⑤ [消化数]フィールドに、完了したテストの数を
入力しています。

カスタムフィルタの作成



フィルタの編集

フィルタ名(④) 精度早見一覧

フィールド(⑤) 式(⑥) 15 < (CustomNumber3 / CustomNumber2) * 100

フィルタの条件(⑦)

☒ すべての条件に一致(⑧) ☐ いずれかの条件に一致(⑨)

OK(⑩) キャンセル(⑪) ヘルプ(⑫)

式エディター「精度早見一覧」

参照項目一覧(⑤)

式(E) 15 < (CustomNumber3 / CustomNumber2) * 100

演算子

演算子

条件演算

条件 ? 成立ケース値 : 不成立ケース値

数値 / その他

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

. 00 000 スペース -

フィルタ設定

☒ カスタムフィールドは、表示名が変更されても
もとのだけ表示する(⑬)

OK(⑭) キャンセル(⑮) ヘルプ(⑯)

精度早見一覧

標準

デフォルト

ダッシュボード [PRJ-009] FX機器開発

計算式

	名前	機能数	消化数	不具合数
	FX機器開発	418.00	245.00	79.00
⑥	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	418.00	245.00	79.00
	タスク	30.00	10.00	2.00
	メニュー	68.00	50.00	23.00
	ツールバー	50.00	20.00	12.00
	プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
	ガントチャート	45.00	42.00	13.00
	リソースサマリ	35.00	35.00	3.00
	リソース負荷	65.00	45.00	15.00

1. [カスタムフィルタの定義]アイコン(③)をクリックし、[カスタムフィルタの定義]ダイアログを起動して[新規作成]ボタンをクリックします。
2. 以下の内容でカスタムフィルタを作成します。
 - [フィルタ名](④) : 精度早見表
 - [フィールド](⑤) : 式
 - [条件](⑥) : 15 < ([不具合数] / [消化数]) * 100
3. 適用すると、消化数内で不具合の率が15%を超えているタスクが絞り込まれます(⑦)。

計画テーブルの色を変更してみよう

実際にユーザ独自の条件で、特定のタスクを色づけしてみましょう。

下準備

前項目で作成した[カスタムフィルタ] (①) の内容で、消化数内の不具合の率が45%以上のタスクを色づけします。

ガントテーブル書式の作成

1 標準 デフォルト

ダッシュボード [PRJ-009] FX機器開発

計算式

	名前	機能数	消化数	不具合数
日	FX機器開発	418.00	245.00	79.00
日	テスト項目	418.00	245.00	79.00
	タスク	30.00	10.00	2.00
	メニュー	68.00	50.00	23.00
	ツールバー	50.00	20.00	12.00
	プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00
	ガントチャート	45.00	42.00	13.00
	リソース負荷	65.00	45.00	15.00

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

精度が特に悪いものを警告表示するようにしておこうか

注意が必要なタスクが更に分かりやすくなりますね！

① [消化数]フィールドに、完了したテストの数を入力しています。

ガントテーブル書式の編集

ガントテーブル書式名(N) 精度警告表示 ③

ガントテーブル書式(G) 適用 フィールド 条件 値1 値2 書式の対象 書式

④ ⑤ ⑥

任意の書式を設定します

式エディタ - 条件付き書式「精度警告表示」

参照項目一覧(R) 挿入(I)

式(E) ⑤

45 <= CustomNumber3 / CustomNumber2 * 100

演算子

45 <= ([不具合数] / [消化数]) * 100

論理演算 ! || &&

条件演算 条件 ? 成立ケース値 : 不成立ケース値

数値 / その他 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 . 00 000 スペース -

フィルタ設定 ☒ カスタムフィールドは、表示名が変化するものだけ表示する(M)

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

精度早見一覧 標準 精度警告表示

ダッシュボード [PRJ-009] FX機器開発

計算式

	名前	機能数	消化数	不具合数	コード
日	FX機器開発	0.00	0.00	0.00	PRJ-009
日	テスト項目	0.00	0.00	0.00	
	タスク	30.00	10.00	2.00	
	メニュー	68.00	50.00	23.00	
	ツールバー	50.00	20.00	12.00	
	プロジェクトサマリ	60.00	18.00	10.00	
	ガントチャート	45.00	42.00	13.00	
	リソース負荷	65.00	45.00	15.00	

⑦

1. [ガントテーブル書式の定義]アイコン (②) をクリックし、[ガントテーブル書式の定義]ダイアログを起動して[新規作成]ボタンをクリックします。
2. 以下の内容でガントテーブル書式を作成します。
 - [ガントテーブル書式名] (③) : 精度警告表示
 - [フィールド] (④) : 式
 - [条件] (⑤) : 45 < ([不具合数] / [消化数]) * 100
 - [書式対象] (⑥) : [不具合数]
3. 適用すると、消化数内で不具合の率が45%以上のタスクが色づけされます (⑦)。

ガントバー書式を作成する

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

ガントバー書式は、ガントチャートに表示するガントバーを条件に合わせて色づけします。独自の条件を設定したガントバー書式を作ってみましょう。

Professional Editionのみの機能になります。

1 ガントバー書式の定義

2 新しいガントバー書式

3 ガントバー書式(クイックモード)

4

5

6

追加されたガントバー書式

ガントバー書式の作成には
・簡単な操作で作れる[クイック]モード
・詳細な書式の設定ができる[カスタム]モード
の2種類があるよ

1. [ガントバー書式の定義]アイコンをクリックし、[ガントバー書式の定義]ダイアログ(①)を起動します。
2. [新規作成]ボタンをクリックし、[新しいガントバー書式]ダイアログ(②)を起動します。
3. 作成するモードを選択し、[OK]をクリックして[ガントバー書式]ダイアログ(③)を起動します。
4. 各タブで条件を作成し(④)、[OK]をクリックします。
5. [ガントバー書式の定義]ダイアログに、新しいガントバー書式が追加されます(⑤)。
6. [適用して閉じる]、または[OK]をクリックすると、ガントバー書式の一覧に新しいガントバー書式が追加されます(⑥)。

ガントバー書式を作ってみよう

クイックモードを使って、実際にユーザ独自のガントバー書式を作ってみましょう。

クイックモードでの作成

新しいガントバー書式

ガントバー書式を作成する方法を選択してください。

☒ クイック(Q) 1
ガントバー書式を簡単に設定できます。通常はこちらを選択して下さい。

☐ カスタム(C)
ガントバー書式を詳細に設定する場合はこちらを選択して下さい。

OK(Q)

ガントバー書式のクイックモード

バーの標準色 2

バー標準色を選択してください(Q)

種類	色
プロジェクト	青
タスクパッケージ	緑
タスク	黄緑
マイルストーン	赤

カスタム(C) OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

ガントバー書式のクイックモード

バーの標準色 バーのテキスト 3

バーのテキスト(Q)

種類	左	内側	右
プロジェクト	名前	<なし>	開始日-終了日
タスクパッケージ	名前	<なし>	開始日-終了日

日付の形式(Q) 4

M月D日

カスタムに変換(C) OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

ガントバー書式のクイックモード

バーの標準色 バーのテキスト 条件付書式 5

適用	条件	値1	値2	対象
----	----	----	----	----

追加(A) コピー(P) 削除(D)

カスタムに変換(C) OK(Q) キャンセル(Q) ヘルプ(H)

i 日付の形式は、開始日・終了日の表示が選択された種類すべてに適用されます。

1. [クイック]モード(①)を選択し、以下の項目を設定してガントバー書式を作成します。
 - －[バーの標準色](②) : 標準色をドロップダウンリストから選択します。
 - －[バーのテキスト](③) : 左・内側・右に表示する文字をドロップダウンリストから選択します。
日付の形式を選択することも可能です(④)。
 - －[条件付書式](⑤) : 書式に条件を付加する場合に使用します。

カスタマイズによる柔軟な進捗管理

[クイック]で作成した書式は後で[カスタム]に変換することができるよ

骨組みを[クイック]で作って[カスタム]で詳細編集ですね！

i ガントバー書式の[カスタム]モードについては、[TimeTracker FX ヘルプ]をご覧ください。



TimeTracker FX

一分析・モニタリング

分析・モニタリング

複数業務・メンバの状況把握

- ・ 組織内のプロジェクト概況を把握する。
- ・ 組織内のプロジェクトの進捗状況を把握する。
- ・ 組織内のマイルストーンを把握する。
- ・ 組織内のメンバの実績工数を把握する。
- ・ リソース負荷で実績を把握する。

業務状況・工数入力のモニタリング

- ・ 工数入力モニタで実績工数の入力状況を確認する。
- ・ プロジェクトモニタで現在のプロジェクト状況を確認する。
- ・ 推移モニタでプロジェクト状況の変化を捉える。

ピボット分析による工数集計

- ・ 仕事のバランスを見る。
- ・ ピボット分析の結果を視覚化する。

アナリストとは

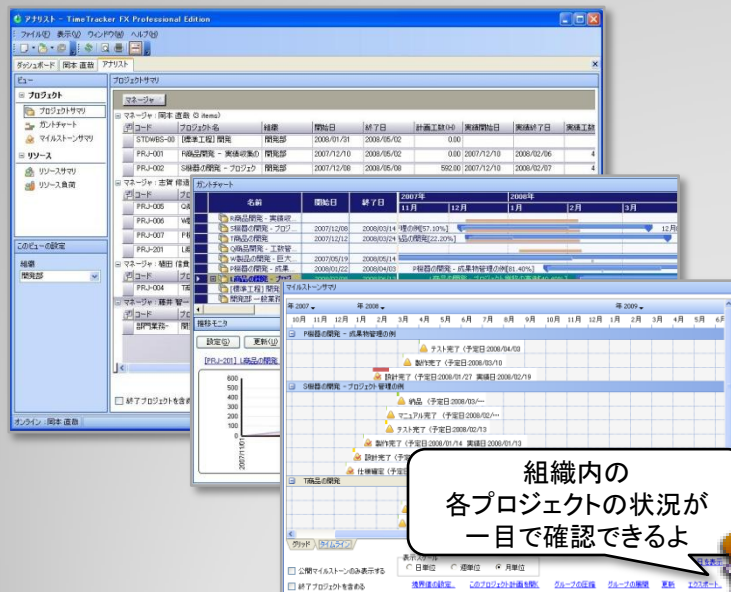
複数業務・メンバの状況把握

アナリストは、的確な粒度で組織内のプロジェクトとリソースの状況を確認できます。

- ・組織全体のプロジェクト状況を把握できます。
- ・組織内メンバの稼働計画・実績が把握できます。

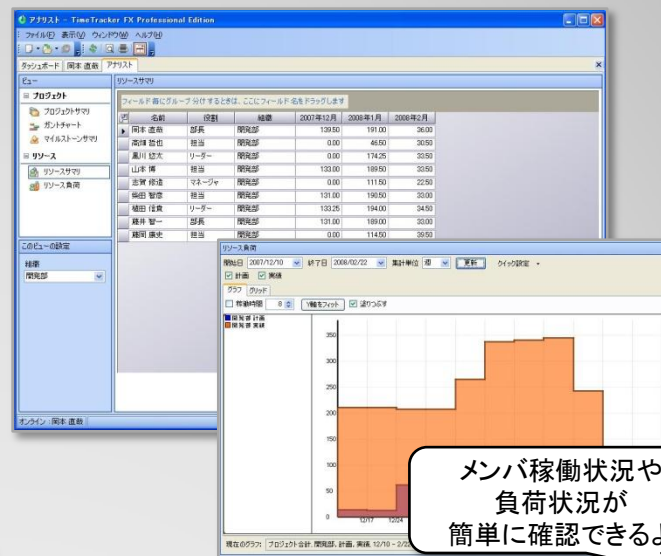
複数プロジェクトの概況を確認する

- ・組織内のプロジェクトの概況が確認できます。
- ・複数プロジェクトの進捗状況が一度に把握できます。
- ・プロジェクトの進め方がわかり、進捗も把握できます。



リソース状況を確認する

- ・組織内のメンバの稼働状況を確認できます。
- ・メンバ、組織の、実績工数や計画工数を確認できます。



組織内のプロジェクト概況を把握する

複数業務・メンバの状況把握

組織内のプロジェクトの実績を、実績工数や工数消化率などの数値的なデータとして把握します。

プロジェクトサマリ

開発部のプロジェクト概況がひと目でわかるね



1

[プロジェクトサマリ]を選択します

3

表示項目でグループ分けします

2

[組織]を選択します

アナリスト - TimeTracker FX Professional Edition

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

プロジェクト

- プロジェクトサマリ
- ガントチャート
- マイルストーンサマリ

リソース

- リソースサマリ
- リソース負荷

このビューの設定

組織

開発部

コード	プロジェクト名	組織	開始日	終了日	計画工数(H)	実績開始日	実績終了日	実績工数
STDWBS-00	[標準工程] 開発	開発部	2008/01/31	2008/05/02	0.00			
PRJ-001	R商品の開発 - 実績収集の	開発部	2007/12/10	2008/05/02	0.00	2007/12/10	2008/02/06	4
PRJ-002	S機器の開発 - プロジェク	開発部	2007/12/08	2008/05/08	592.00	2007/12/10	2008/02/07	4
マネージャ: 志賀 修造 (4 items)								
PRJ-005	Q商品の開発 - 工数管理	開発部	2008/01/07	2008/05/15	471.00	2008/01/07	2008/02/06	4
PRJ-006	W製品の開発 - 巨大プロ	開発部	2007/05/17	2008/05/15	3180.00	2008/02/14	2008/02/14	4
PRJ-007	P機器の開発 - 成果物管	開発部	2008/01/14	2008/05/15	198.00	2008/02/19	2008/02/19	4
PRJ-201	L商品の開発 - プロジェク	開発部	2007/12/15	2008/06/14	830.00	2008/01/14	2008/02/08	2
マネージャ: 藤田 信貴 (1 item)								
PRJ-004	T商品の開発	開発部	2007/12/08	2008/03/28	0.00	2007/12/10	2008/02/07	1
マネージャ: 藤井 智一 (1 item)								
PRJ-003	R商品の開発 - 一般業務	開発部	2007/12/08	2008/05/03	0.00	2007/12/10	2008/02/07	3

☐ 終了プロジェクトを含める

このプロジェクト計画を開く グループの圧縮 グループの展開 更新 エクスポート

オンライン: 岡本 直哉

表示項目のカスタマイズが可能

岡本君は、R商品、S機器、
志賀君は、Q商品、W製品、
を担当して...



組織内のプロジェクトの進捗状況を把握する

複数業務・メンバの状況把握

複数のプロジェクトを表示して、組織内のプロジェクトの進捗状況を把握します。
またプロジェクトやタスクパッケージなどを選択して、[推移モニタ]を表示することもできます。

ガントチャート



Professional Editionのみの機能になります。

関連するプロジェクトの進捗が
一度に確認できるよ



1

[ガントチャート]を選択します



実績・進捗率の
表示ができます

[推移モニタ]の
表示ができます

2

[組織]を選択します

S機器の開発は順調だな

T商品の開発は
進捗率が悪いけど
何か問題があるのかな？



① [ガントチャート]から選択したプロジェクトやタスクパッケージなどを[推移モニタ]に表示します。

② タスクパッケージ・タスク・マイルストーンは、プランナーで設定された公開ノードのみ表示します。

組織内のマイルストーンを把握する

複数業務・メンバの状況把握

組織内のプロジェクトの遂行状況を、マイルストーン(社内監査や顧客納入といった様々なイベント)の実績として把握します。

マイルストーンサマリ

1 [マイルストーンサマリ]を選択します

2 [組織]を選択します

3

グリッド タイムライン

グリッド

マイルストーンを基準にしたプロジェクトの進捗を一覧表示します(③)。

計画(⑤)に対する
[注意]・[警告]の
タイミングを設定します

重要なイベントが簡単に
確認できるよ



5

境界値の設定

予定日に対する、実績遅れや未完了の検出基準となる日数を、設定してください。

注意の境界値(A)

0 日以上 遅れた場合、注意する。

警告の境界値(B)

5 日以上 遅れた場合、警告する。

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

4

グリッド タイムライン

タイムライン

[グリッド]の内容を時間軸で表示します(④)。

組織内のメンバの実績工数を把握する

複数業務・メンバの状況把握

[リソースサマリ]を使って、組織内のメンバの実績工数を月毎に確認できます。

リソースサマリ

プロジェクトごとやフィールド毎に
グループ分けしてさまざまな単位で
集計できるよ



1

[リソースサマリ]を
選択します

2

[組織]を選択します

ダッシュボード アナリスト

ビュー

リソースサマリ

[リソースサマリ]を
選択します

ストーンサマリ

リソース

リソースサマリ

リソース負荷

このビューの設定

組織

開発部

[組織]を選択します

役割

役割: マネージャ (1 item)

名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月
志賀 修造	開発部	165.50	154.25	35.50

役割: リーダー (2 items)

名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月
黒川 悠太	開発部	193.00	212.00	41.75
植田 信貴	開発部	209.75	243.00	54.00

役割: 担当 (4 items)

名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月
高畑 哲也	開発部	214.25	213.75	62.25
山本 博	開発部	158.50	168.75	39.25
柴田 智彦	開発部	248.00	253.00	56.00
藤岡 康史	開発部	198.25	216.75	48.25

役割: 部長 (2 items)

名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月
岡本 直哉	開発部	198.75	197.00	51.25
藤井 智一	開発部	226.00	226.50	44.25

☐ プロジェクトごとに表示する

開始月

2008年2月

から

3ヶ月

グループの圧縮

グループの展開

更新

エクスポート

Excel

	A	B	C	D	E	F
1	役割: マネージャ (1 item)					
2						
3	名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月	
4	志賀 修造	開発部	198.75	197.00	51.25	
5						
6	役割: リーダー (2 items)					
7						
8	名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月	
9	黒川 悠太	開発部	193.00	212.00	41.75	
10	植田 信貴	開発部	209.75	243.00	54.00	
11						
12	役割: 担当 (4 items)					
13						
14	名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月	
15	高畑 哲也	開発部	248.00	253.00	56.00	
16	山本 博	開発部	158.50	168.75	39.00	
17	柴田 智彦	開発部	214.25	213.75	62.25	
18	藤岡 康史	開発部	165.50	154.25	35.50	
19						
20	役割: 部長 (2 items)					
21						
22	名前	組織	2008年2月	2008年3月	2008年4月	
23	岡本 直哉	開発部	198.75	197.00	51.25	
24	藤井 智一	開発部	226.00	226.50	44.25	

表示中の実績工数をExcel形式でエクスポートできます。

リソース負荷で実績を把握する

複数業務・メンバの状況把握

管理対象のメンバや組織・役割毎に、指定した期間の集計単位で実績工数が確認できます。

リソース負荷

Professional Editionのみの機能になります。

1 [リソース負荷]を選択します

2 確認対象を選択します

3 [更新]をクリックするまで、設定内容は反映されません。

4 ダブルクリックするとグラフの内訳(⑤)を表示します

5 開発部の負荷状況はどうか？

6 ダブルクリックすると[グリッド]の内訳を表示します

1月は植田君の負荷が高かったのか

現在のグラフ: プロジェクト合計, 開発部, 実績, 12/1 - 2/29

現在のグラフ: プロジェクト合計, アカウント個別, 実績, 12/1 - 2/29

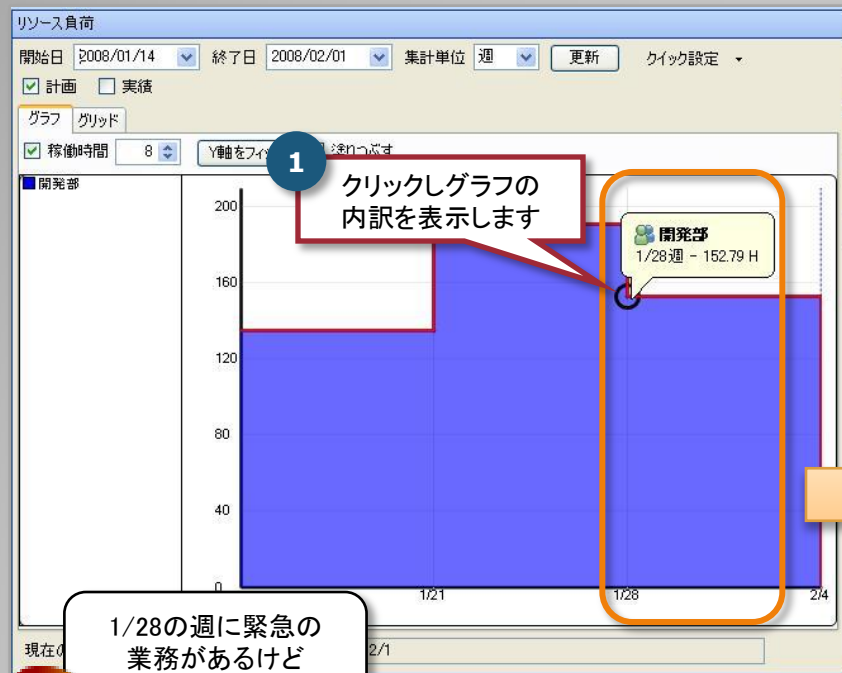
グラフ名	合計	07/12	08/1	08/2	08/3
開発部	2509.00	667.75	1400.75	440.50	0.00
合計	2509.00	667.75	1400.75	440.50	0.00

グリッドシート(⑥)から、一覧表で負荷状況を確認することもできます。

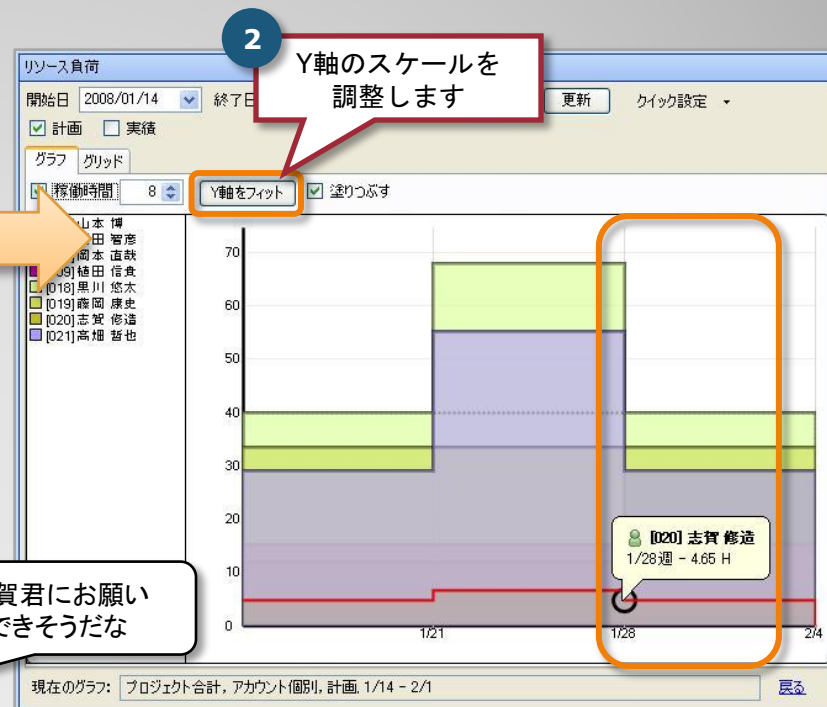
<活用例> 負荷の低いメンバに業務を割り当てる

複数業務・メンバの状況把握

[リソース負荷]からメンバの計画工数を確認して、業務の割り当てに利用できます。



計画工数の少ないメンバが容易に把握できるから急な割り当てに便利だね



ダッシュボードとは

[ダッシュボード]は、プロジェクトの状況や変化を容易に把握するためのモニタ機能です。
ここではモニタリングする部品(ウィジェット)を説明します。

業務状況・工数入力のモニタリング


実績工数の入力状況を確認する

TimeTracker FXによるプロジェクト管理で、もっとも重要なデータは実績工数です。
管理者は**工数入力モニタ**から、常に実績工数が正確に入力されていることを確認します。





工数入力モニタ								
名前	組織	03/11	03/12	03/13	03/14	03/15	03/16	03/17
岡本 直哉	開発部	7.50	9.00	7.00	9.00	0.00	0.00	7.00
柴田 智彦	開発部	8.00	9.00	8.00	8.00	0.00	0.00	8.00
植田 信貴	開発部	8.50	9.00	9.00	9.00	0.00	0.00	8.00
藤井 智一	開発部	8.00	9.00	8.00	8.00	0.00	0.00	8.00

今のプロジェクト状況を確認する

現在のプロジェクト状況の把握は、**プロジェクトモニタ**から3つのプロジェクト指標を確認するだけで可能です。


 プロジェクト指標とはスケジュール・工数・コストです(⑤業務・工数入力のモニタリング

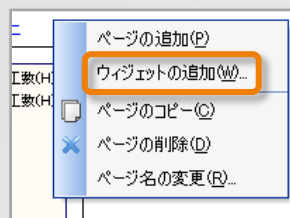
 Professional Editionのみの機能になります。


プロジェクトモニタ					
コード	プロジェクト	マネージャ	スケジュール	工数	コスト
PRJ-002	S機器の開	岡本 直哉	 0.70	 0.68	 0.68
PRJ-101	O製品の試	鈴木 貴子	1.13	1.19	 1.24
PRJ-102	N機能の研	鈴木 貴子	1.13	1.06	1.08

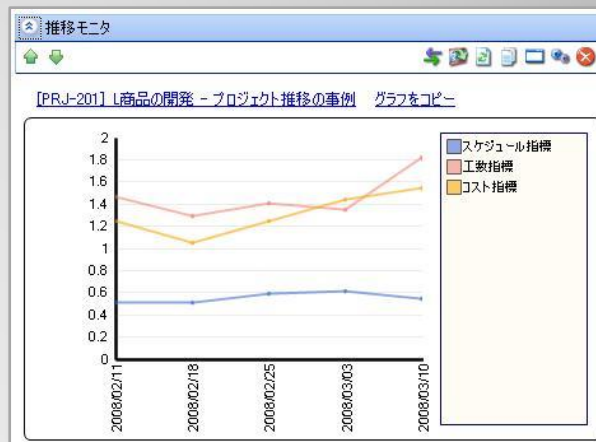
プロジェクト状況の変化を捉える

推移モニタから、各種プロジェクト指標の推移グラフを確認し、プロジェクト状況の変化を検出することが可能です。

 Standard Editionは、一部機能制限があります。



 モニタの追加は、ダッシュボードで右クリックし、[ウィジェットの追加] (⑤)でモニタを選択します。



工数入力モニタを使う

実績の収集には日々の積み重ねが重要です。


[工数モニタ]を使ってメンバの実績入力状況を確認し、プロジェクトの状況を正確に把握しましょう。

設定方法

1. [工数入力モニタの設定] (①)をクリックし、[対象アカウント]・[集計単位]を設定します。
2. [集計単位]を[日単位]にすると、日毎の入力状態が表示されます(②)。
3. [工数入力モニタの設定] - [表示] (③)から、警告表示の設定ができます。



名前	組織	03/11	03/12	03/13	03/14	03/15	03/16	03/17
岡本 直哉	開発部	7.50	9.00	7.00	9.00	0.00	0.00	7.00
高畑 哲也	開発部	6.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.50
黒川 悠太	開発部	11.50	7.50	11.50	3.00	0.00	0.00	10.50

① [メニューバー]は、 ボタンのクリックで、開閉します。

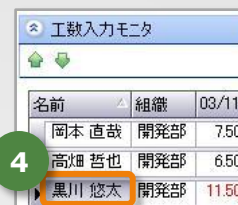
便利な機能

[工数入力モニタ]から、日々のメンバの仕事ぶりを簡単に確認することができます。

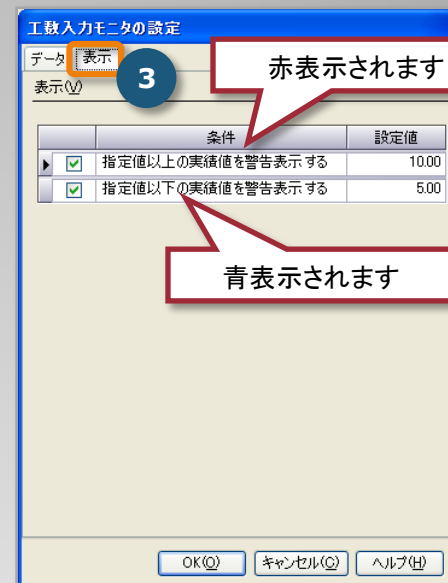
1. メンバの[名前]をダブルクリックします(④)。
2. メンバの[タイムシート]が[閲覧モード]で起動します(⑤)。
3. どのように仕事を進めているかなど、メンバとの情報共有ができます。

⚠ メンバの[タイムシート]を閲覧するには、[実績閲覧]権限が必要です。

ℹ 他アカウントのタイムシートは[ファイル] - [開く] - [タイムシート]の、[閲覧モード]からも起動できます。



名前	組織	03/11
岡本 直哉	開発部	7.50
高畑 哲也	開発部	6.50
黒川 悠太	開発部	11.50



条件	設定値
<input checked="" type="checkbox"/> 指定値以上の実績値を警告表示する	10.00
<input checked="" type="checkbox"/> 指定値以下の実績値を警告表示する	5.00



	3/10(月)	3/11(火)	3/12(水)	3/13(木)
9:00	出勤	出勤	出勤	出勤
10:00	出勤	出勤	出勤	出勤
11:00	出勤	出勤	出勤	出勤
12:00	出勤	出勤	出勤	出勤
13:00	出勤	出勤	出勤	出勤
14:00	出勤	出勤	出勤	出勤
15:00	出勤	出勤	出勤	出勤
16:00	出勤	出勤	出勤	出勤
17:00	出勤	出勤	出勤	出勤
18:00	出勤	出勤	出勤	出勤
19:00	出勤	出勤	出勤	出勤

プロジェクトモニタを使う

業務状況・工数入力のリモートモニタリング

[プロジェクトモニタ]を確認することで、現在のプロジェクトの状況を把握することができます。
[プロジェクトモニタ]はスケジュール指標(SPI)・工数指標(TPI)・コスト指標(CPI)を自動的に算出し、表示します。

設定方法

[プロジェクトモニタ]の表示には、モニタするプロジェクトの[計画テーブル]に、以下のデータ入力が必要です。

- 1) [計画工数] 2) [実績工数] 3) [開始日] 4) [終了日]
- 5) [進捗率] 6) [計画コスト] 7) [実績コスト]

- 1) ~ 7)の値が無い場合は、0が表示されます。
- コスト指標を評価しない場合は、6) [計画コスト]、7) [実績コスト]を入力する必要はありません。
- スケジュール指標、工数指標、コスト指標の詳細は、[ユーザーズガイド 基礎編]をご覧ください。

Professional Editionのみの機能になります。

各指標が表す状態は
こうなるよ

- ・1 ...計画通り
- ・1以下 ...計画より悪い状態
- ・1以上 ...計画より良好な状態



便利な機能

指標値に応じて表示する警告アイコンを設定できるので、注意しなければならないプロジェクトをより把握しやすくなります。
以下に、警告アイコン表示の設定手順を説明します。

1. [プロジェクトモニタの設定](①)をクリックします。
2. [表示]タブ(②)をクリックし、警告アイコンの表示条件を設定します(③)。

①

コード	プロジェクト	マネージャ	スケジュール	工数	コスト
PRJ-002	S機器の開	岡本 直哉	⊗	0.70	⊗ 0.68
PRJ-101	O製品の試	鈴木 貴子	1.13	1.19	▲ 1.24



②

指標	⊗ 悪すぎる	▲ 注意	▲ 良すぎる
スケジュール	0.7	0.8	1.2
工数	0.7	0.8	1.2
コスト	0.7	0.8	1.2

③


推移モニタを使う

[推移モニタ]を確認することで、プロジェクトの状況変化を把握することができます。

[推移モニタ]は計画工数・実績工数・スケジュール指標・工数指標などの拡張アードバリューモデルのデータをグラフ化します。


設定方法

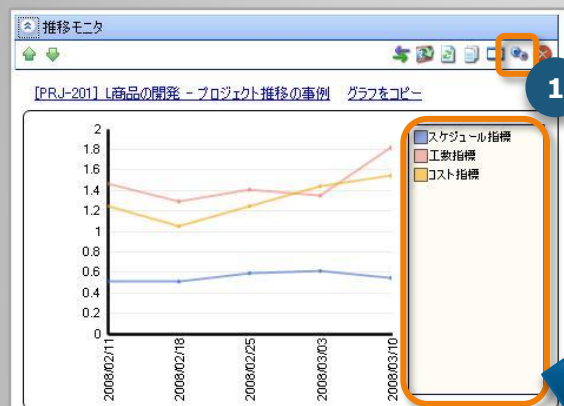
1. [推移モニタの設定] (①) をクリックし、[プロジェクト] タブ (②) から [推移モニタ] の表示対象にするノードを選択します。
2. グラフ化するデータは、[グラフの系列] タブから選択します (③)。

 [推移モニタ] の表示対象に設定できるノードは、プロジェクト全体 (ルートノード)、または公開ノードに設定したノードです。

推移モニタの集計は
週間1回実行のサーバタスクの他に
[公開情報を更新する] から行えるよ



 プランナーの、[ファイル] - [公開情報を更新する] から行います。



推移モニタの設定

② **プロジェクト** | グラフの系列 | グラフの軸

対象プロジェクト

コード PRJ-201
プロジェクト名 L商品の開発 - プロジェクト推移の事例
マネージャ名 志賀 修造
組織 開発部

プロジェクトの選択(P)...

対象ノード

☒ 対象ノードを指定しない(N)

アウトライン番号 指定無し
名前 指定無し

ノードの選択(N)...

プロジェクトを選択後
表示対象の子ノードを設定します

OK(O) キャンセル(C) ヘルプ(H)

表示対象をプロジェクトに
設定します


推移モニタの設定

プロジェクト | ③ **グラフの系列** | グラフの軸

グラフの系列データと表示色

グラフに表示するデータと表示色を指定します。

	データ	表示色
<input type="checkbox"/>	計画工数(H)	RoyalBlue
<input type="checkbox"/>	実績工数(H)	Salmon
<input checked="" type="checkbox"/>	スケジュール指標	RoyalBlue
<input checked="" type="checkbox"/>	工数指標	Salmon
<input checked="" type="checkbox"/>	コスト指標	Orange
<input type="checkbox"/>	計画進捗率(%)	RoyalBlue
<input type="checkbox"/>	実績進捗率(%)	Salmon
<input type="checkbox"/>	規模進捗率(%)	Salmon
<input type="checkbox"/>	生産性	Salmon

 Standard Editionが表示できるデータは、
[計画工数]・[実績工数]のみです。

ダッシュボードを使いこなす

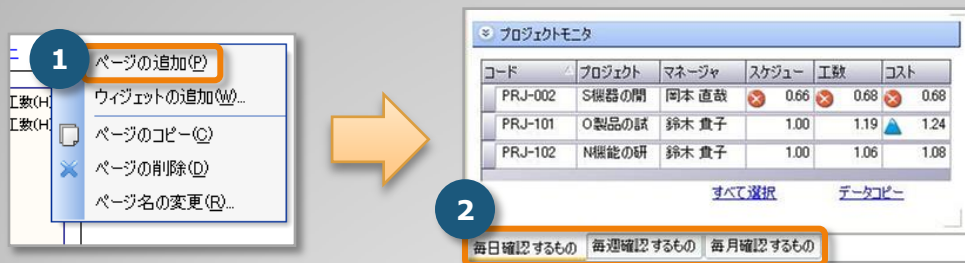
モニタするデータを目的に応じてページを分けたり、作成したページやウィジェットを他のメンバと共有したりすることができます。

目的に応じてページを分ける



ページの追加は、Professional Editionのみの機能になります。

[ページの追加] (①) で、ダッシュボードのページを増やすことができます (②)。ページ毎に目的に応じたウィジェットを配置することができます。タブをドラッグし、目的の場所でドロップすると、ページ位置を変更できます。



確認頻度に合わせて
ページを分けると便利だね



<活用例>

[毎日確認するもの]

- ・工数入力状況を確認する
- ・計画が厳しくリスクのあるプロジェクトの状況を確認する

[毎週確認するもの]

- ・組織全体のプロジェクトの状況を確認する

[毎月確認するもの]

- ・組織全体の工数の推移を確認する

ページやモニタを配布する

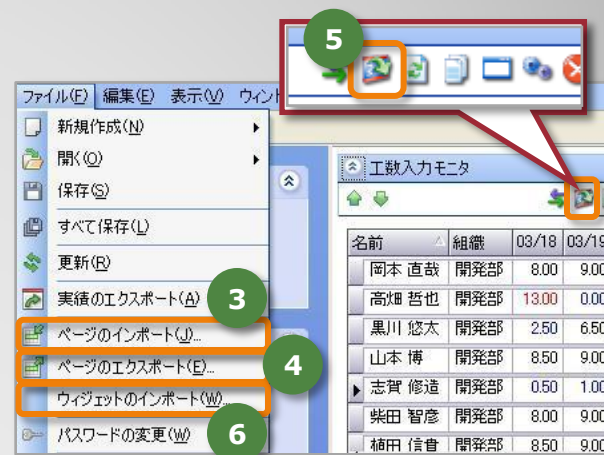
作成したページや各モニタを他のメンバに配布することができます。

ーページの配布

1. 配布するページを選択して[ファイル]－[ページのエクスポート] (③)をクリックし、ページファイルを作成します。
2. メンバは自身のダッシュボードで[ファイル]－[ページのインポート] (④)から、1.で作成されたページファイルをインポートします。

ーモニタの配布

1. 配布するモニタの、[メニューバー]－[ウィジェットのエクスポート] (⑤)をクリックし、ウィジェットファイルを作成します。
2. メンバは自身のダッシュボードで[ファイル]－[ウィジェットのインポート] (⑥)から、1.で作成されたウィジェットファイルをインポートします。



ピボット分析とは

ピボット分析による工数集計

ピボット分析は、業務・メンバ・期間などの工数集計を簡単に行なう機能です。
期間やプロジェクトを行や列に自由に配置し、関心のある項目の詳細を表示できます。
Microsoft Excelのピボットテーブルのように、自由に表を組み替えられることが特徴です。

⚠ Professional Editionのみの機能になります。

簡単に色々な角度からの集計・分析ができて形式も自由に変えられるよ

フィールド一覧	開始日	終了日	更新	クリップボードにコピー
アカウント	2008/01/01	2008/03/31		
カテゴリ1				
ステータス				
タスクコード				
タスク名				
ノード1				
ノード2				
ノード3				
プロジェクトコード				
プロジェクト名				
マネージャ				
月				
四半期				
実績工数				
週				
フィルタエリア				

フィールド	実績工数	アカウント	ノード1	ノード2	岡本 直哉	山本 博	柴田 智彦	植田 信貴	総合計
設計	5	5	4.5	14.5					
設計レビュー	2	2	4						
設計 Total	5	36.0	21.0	62.0					
製作	21	15.0	36.0						
製作レビュー	4.5	1.5	6.0						
不具合修正	26.5	6.5	33.0						
製作 Total	52.0	23.0	75.0						
仕様	4	5	9						
仕様レビュー	3.5	16.5	16.5						
仕様作成	7.5	21.5	29.0						
仕様要求ヒアリング	78.25	13.5	4.5	100.75					
仕様管理	3.25	2.5	5.75						
仕様マニュアル作成	47.0	23.0	70.0						
仕様マニュアル作成 Total	50.25	25.5	75.75						
テスト		22.0	14.0	58.0					
その他	7.5	82.0	6	95.0					
総合計	136.00	95.0	196.5	68.5					

Excel	A	B	C	D	E	F
2	設計	集中設計	岡本 直哉	山本 博	柴田 智彦	植田 信貴
3	設計	設計			5	4.5
4	設計	設計レビュー				29
5	製作	製作				2
6	製作	製作レビュー				21
7	製作	不具合修正				4.5
8	仕様	仕様レビュー	4			1.5
9	仕様	仕様作成		5		26.5
10	仕様	要求ヒアリング	3.5			6.5
11	管理	会議	5.25	4.5	4.5	4.5
12	管理	業者対応	9.5			
13	管理	契約・営業	1.5			
14	管理	計画	9.5			
15	管理	顧客対応	43			
16	管理	進捗管理	9.5		9	
17	マニュアル作成	マニュアルレビュー	3.25	2.5		
18	マニュアル作成	マニュアル作成	47	23		

1. [フィールド一覧] (①) から、各エリアにフィールドをドラッグ & ドロップで配置します。
各エリアの機能は以下のようになります。
 - －[行エリア] : 集計・分析の縦軸とするフィールドを設定します (②)。
 - －[列エリア] : 集計・分析の横軸とするフィールドを設定します (③)。
 - －[データエリア] : 集計・分析の対象とするフィールドを設定します。[行エリア]・[列エリア] で設定されたフィールド毎の集計値を表示します (④・⑤)。
2. 期間を設定して (⑥)、[更新] ボタン (⑦) をクリックし表示内容を更新します。
3. [クリップボードにコピー] (⑧) をクリックすると、ピボット分析の表示内容を Excel 等に貼り付けることができます (⑨)。

仕事のバランスを見る

ピボット分析による工数集計

ピボット分析を使って、実績工数を集計・分析し、どの仕事に時間を使っているかバランスを確認します。
ピボット分析はプロジェクトを自由に配置し、簡単に実績工数の、集計・分析の単位を設定することができます。

Professional Editionのみの機能になります。

作業区分毎に集計

開始日 2007/11/01 終了日 2007/12/31 更新 クイック設定

☒ 合計行を表示する ☒ 合計列を表示する

☒ 総合計行を表示する ☒ 総合計列を表示する [クラブボードにコピー](#)

フィルタ対象フィールドをここにドロップしてください

実績工数 月 ↑

プロジェクト名	作業区分	タスク名	11	12	総合計
S機器の開発 - プロジェクト管...	□ テスト			40.5	40.5
	□ レビュー		7.0	8.75	15.75
	□ 会議		29.5	12.75	42.25
	□ 管理		40.5	20.0	60.5
	□ 仕様		44.0	43.5	87.5
	□ 製作		36.0		36.0
	□ 設計		24.0		24.0
	□ 調査		7	1	8
	□ 不具合修正		33.0		33.0
S機器の開発 - プロジェクト管理の例 Total			221.0	126.50	347.50
L商品の開発 - プロジェクト推...	□	会議	19.0	19.0	38.0
		計画	8.0	8.0	16.0
		仕様レビュー	3.0	3.5	6.5
		仕様検討	13.0	15.0	28.0
		事務作業	6.0	6.0	12.0
		事例調査	9.5	11.5	21.0
		集中仕様検討	6.0	7.0	13.0
		集中設計	5.0	6.0	11.0
		集中方針検討	4.0	4.5	8.5

プロジェクト毎の、作業区分（[アクティビティカテゴリ]）毎に実績工数を集計しています。

リーダー毎に集計

開始日 2007/11/01 終了日 2007/12/31 更新 クイック設定

☒ 合計行を表示する ☒ 合計列を表示する

☒ 総合計行を表示する ☒ 総合計列を表示する [クラブボードにコピー](#)

フィルタ対象フィールドをここにドロップしてください

実績... プロジェクト名 ↓ リーダー ↑

月	S機器の開発 - プロジェクト管理の例	S機器の開発 - プロジェクト管理...	L商品の開...	総合計
11	193.0	4	24.0	221.0
12	126.50			126.50
総合計	319.50	4	24.0	347.50

プロジェクト毎の、タスクのリーダー毎に実績工数を集計しています。

リーダーの管理状況が見たいから
リーダー毎に集計しようかな



レイアウトも変えられるから
自分の好みに合わせて
いくらでも見やすくできるよ



ピボット分析の結果を視覚化する

ピボット分析による工数集計

ピボット分析の結果をグラフ化し、プロジェクト活動やメンバの作業内容の妥当性を確認してみましょう。
ここでは特定の作業を絞り込み、その作業が実績でどれくらいの割合を占めているかを視覚化しています。

Professional Editionのみの機能になります。

プランナー

1 レビューに該当するタスクの作業区分(「アクティビティカテゴリ」等)を設定します

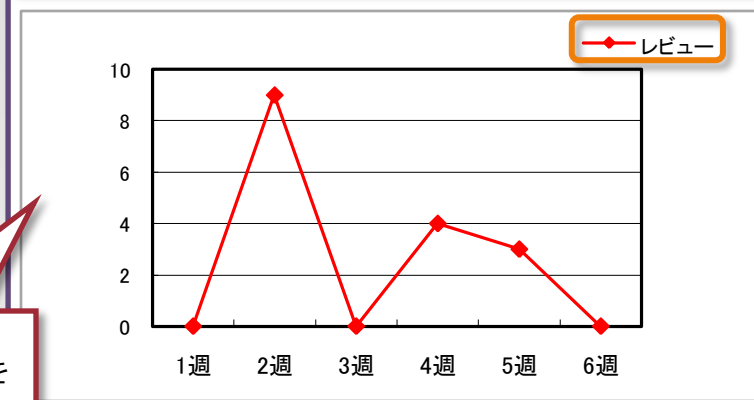
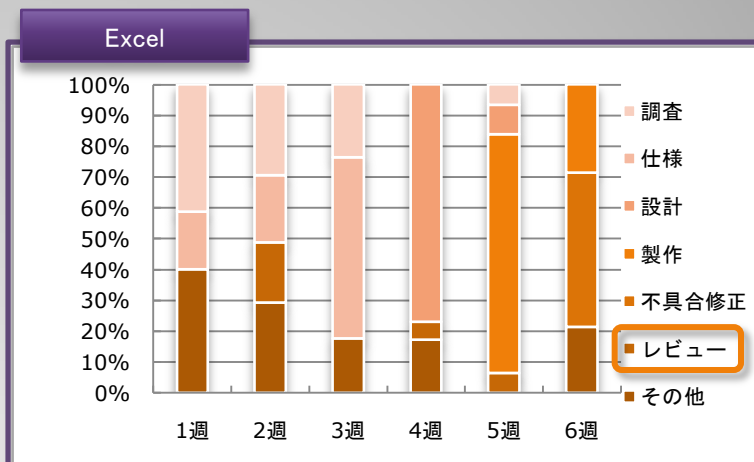
- 作業区分は、ノードフィールドの「アクティビティ」または「プロジェクトのカスタムフィールド」を使用してください。
- 作業区分を組織全体で活用する場合は、「アクティビティ」を使用することをお勧めします。

ピボット分析

2 作業区分毎に実績工数を集計します

十分なレビューが
できているのかな

3 Excelなどに貼り付け
そのデータを使いグラフ
を作成します



本書で学んだこと

本書は、プランナーによる計画作成及び進捗管理のための高度な機能と、分析・モニタリングにより複数プロジェクトの状況把握ができることを学びました。

応用編のまとめ

計画作成のための高度な機能 (プランナー)

- ・豊富な計画作成支援機能
 - ・計画作成を分業化できる同時編集機能
 - ・業務期間の自動設定等
- ・カスタマイズによる柔軟な計画作成
 - ・柔軟なWBS作成ができるFX-WBS機能
 - ・計算式を使った計画工数算出
- ・Excelとデータ連携する
 - ・クリップボード連携によるデータ連携
 - ・Excel連携アドイン機能によるデータ連携

進捗・実績管理のための高度な機能 (プランナー)

- ・計画の履歴管理
 - ・ベースラインを使った計画比較
- ・高度な進捗率の設定
 - ・[リソース平均]、[規模進捗率]、[計算式]による進捗率設定方法
- ・カスタマイズによる柔軟な進捗管理
 - ・カスタムフィルタ、ガントテーブル書式やガントバー書式のカスタマイズ

分析・モニタリング (アナリスト、ダッシュボード、ピボット分析)

- ・複数プロジェクトの把握
 - ・アナリストによるプロジェクト概況と進捗確認
- ・リソースの負荷状況の把握
 - ・アナリストによるプロジェクト概況と進捗確認
- ・工数入力、プロジェクト状況のモニタ
 - ・ダッシュボードによる工数入力状況、プロジェクト状況のモニタリング
- ・工数のピボット分析
 - ・ピボット分析による工数分析

さらにご理解いただくために

TimeTracker FXをさらにご理解いただくために、専用のWebサイトがございますのでご覧ください。

- ・ TimeTracker FX 製品サイト

<http://www.denso-create.jp/service/products/timetrackerFX/>

製品概要、導入事例、価格情報、評価版のお問合せについては、こちらの製品サイトをご覧ください。

- ・ TimeTracker FX サポートサイト

<http://www.denso-create.jp/service/products/timetrackerFX/support/>

バージョンアップ等の新着情報、よくあるご質問や本書を含むガイド・補足資料については、こちらのサポートサイトをご覧ください。